### 慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

· · ·	
Title	プルウドンとマルクス
Sub Title	
Author	加田, 哲二
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1929
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.23, No.8 (1929. 8) ,p.1053(1)- 1127(75)
JaLC DOI	10.14991/001.19290801-0001
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19290801-0001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.



三田學會雜 誌 第二十三卷 第八號

ゥ 1." 7 jV ク ス

田

Ø. 獨 巡 K ₹उ H る 反 響」の 纉

(一〇五三) 9 て、「財産 ラ

あ は 次 ~" 5 阿 9 τ, し、そ τ 0 Ø 均 註 的 0 如 Ħ 的 n な 道 4 K 3 5 0 15 す 15 n 到 を n 蓬 7 71 す 75 壞 る。 。 な 2 3 0 V け 中 ч 0 私 か 5 は 71 n 必 そ な 向 3 ح \_\_\_\_ 然 6 及 Š 5 0 層 9 X 性 C ح. 內 面白 72 學 そ ど す で W 0 鼢 **〈** B 0 C る 溫 0 歷 私 健 **%**: 史 ح 否 71 的 0 Ŧ 見 ح 著 並 が / え 作 ح 圣 71 以 的 3 بح は 批 來 17 2 ブ ----C 的 0 ラ 0 る Щ 9 少 る 述 D) は ч 的 5 自 る 第 ح は 9 否 3 圣 最 で 易 的 K 5

SS. 35-36.

序 15 71 £ 關 V する て、「そ 第二 Ø 人 論はその 格 0) 拿 嚴 趣 71 旨 B 17 ᡐ £ τ, S 平  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ 等 全 で < あ 第 b 法 律 ح 0 同 前 71 で 平 あ 3. 等 で あ る は そ 人 は 0

V 12 ч る 第 ج す を 宜 續 3 的 見 る 殊 3 性 べ E 並 lζ ઇ 0 M. る 產 で が 0 第 あ る。 。 歷 \_\_\_\_ 卯 な 的 は 6 發 ح ŊΩ 展 0 命 17 題 關 8 す 0 V 擴 る 太 概 大 命 深 觀 題 化 か Ł で 第 あ <u>ښـ</u> 論 9 72 点 C 0 殊 主 21 題 17

誰 = What is

r す ン 加 ? ル・コ 12 る 0 四 自 ブ で ゥ 0 デ ラ 主 る。 題 71 ~ 義 0 迅 は 示す 及 IJ. ^ Phalange, す び 產 0 現 そ る P 書 10 表 3 制 批 瀚 關 度 明 に財 す sur une (Avertisaement ح す 0) 3 第三論 共 ~ 反 產 <u>د</u> . 產 批 論 Défense 第三 判 主 で 義 會を與へら p; あ 論 ح de la Propriété) か xr. 現 は Ø 9 は て、ブ フウ 折 Propriétaires n 衷 **7**5 n 的 y jν 有 主 12 ゥ J. 主 0 張 產 ou 義 で 21 V ~ 者 あ 者 は Lettre 太 ζζ る。 他 U 告ぐ、す 0 0 Ø がそ τ 頭 兘: 目 根 即 X. ち 本 會 0 # 12 他 Victor 的 主 表題 ン は 義 0 批 シ 7)

す (二〇五五) 論三篇 は、一 ブ ルウ 體 を形 成 す る 0 で あ る 第 は 財 產 問 題 71

z す に、折 は ાં 3 ≘ 3 旣 9 し Įζ Mülberger, ч, 文 V 的 9 明 作 72 PP. 35-45. p 0 0 全 15 0 法 體 圣 的 價 主 خع 8 第 第 な 二論 成 72 第 す 0 Ξ は る 大 深 0 で る 產 圣 意 る ず 赇 3 3 ح す は 3 15 ح 財 0 圣 產 ح 俟 論 B + 第二 17 12 z を な ح 解 の三者 及 消 V 叨 X す る

0 ઇ 成 n 2 た人 71 界 7 τ \* 71 る 5 進 類 る。 ح 0 洺 17 L n 12 £ 私 け 蛩 作 Principes C し は、カ C 自 15 る 7 12 從 全 Ø 分 秩 プ 0 ~ 事 序 Ω ŀ し 0 果 Organistion politique) ッ 作 75 15 3 創 F. 2 ינל 造 6 3 9 て生 は 又 は 旭 0 T 彼 は 貧 E 呼 な 0) 政 n 困 3 CK. 7. か 治 12 3 > 起 ッ જ 的 12 ج. 3 で カ 組 0 ፘ n 7 あ は ح z **3** 12 7 \_\_\_\_ 0 0 ン 原 間 待 而 プ 四 理」(De la 17 三年 す 0 N あ τ ゥ 2 Z 九 1. τ 哲 0 ኔ かい ~ 自 月 全 3 Création **%** 0 己 體 大 初 0 な ح 何 祉 旬 る 4 な de 12 革 0 は ح る 公 哲 l'Ordre 命 n 意 刊 想 かい \* 氣 世 0

で る 3 17 6 \$ 得 5 V ч 5 0 而 全 ح ح であ  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ らう。 z 0 解 す 用 る は 獨 で Z 12 あ ľ, Z = 6 は ウ 5 拓 大 ŀ す な 1 3 四 0) 3 7 瓜 體 ح 索 系 ろ 家 **%** 0 败 3 ď 次 V 0 起 Y 氽 17 B 5 3 ろ 7 發 見 す

47

ح 0 **%** 2 な 0 \$ 15 か B 9 С 作 け は る 立 で 12 場 て、彼 z る 的 0 B 所 明 0 膫 0 15 年. 目 物 0 生 的 述 語 12 圣 る 懷 到 は 間 ح. 的 せ 0 で 反 ح ځ 3 Z 12 を b で 明 財 あ ומ 產 6 15 5 示 0 ינע 場 す ح. 合 否 0 ځ. જ B 5 17 は 彼 71 ح 0 は 0

V 盆 守 τ 0) は は な 否 私 V 定 3  $\bigcirc$ 〇五七 0 常 る 囘 12 想 る 珍 2 で プ 6 7 祉 し 充 る 會 \$ る 主 ځ b ح 屋 は、ブ な ろ 0 V で、こ 對 v n 3 評 圣 7 は 證す C 沙 # 止 1 12 壞 る 女 z 肯 12 Ø 鷩 3 定 め 愕 TC め 12 1 あ 中 空 71 6 U 2 役立つ 想 め、民 5 再 家 建 0 ح U 囘 77 0 12 な 想 方 ح は H ઇ ځ. n 女 は

到! 人 企 8 τ 圣 常 T **b**: 奈 る にそ 渻 落 0 0 17 即 ځ 在 0 4 4 底 る Œ 現 ح 15 私 15 は、永 ح ج 當 71 0 そ 9 私 沈 な C 3 B 人 恣 的 る 不 意 的 17 0 17 生 71 现 放 τ 物 V C 0 0 あ あ するこ Ł ¥ み は 理 る 10 冒 る 0 ば 8 貨 ૪ 0 厖 0 彼 索 而 腦 絲 から Ø で 自 21 10 的 0 П 法 出 あ C 直 則 哲 來る \* Ø る 9 以 常 學 ч. 10 Ø 8 外 方 彼 17 形 17 は 不 **ታ**ነ 何 る 法 ۲ 即 な V か 足 會 5 0 そ H ح 者 な 者 以前に、矛盾から ۲ 否 0 指 n を 見 ば 恐 定的 指 要 潰 る な 7; 薬 す な 0 Ł 中 必 で る h 2 71 理 0 要 3 は 12 ۲, 8 態 べ なく ۲, 8 3 证 敢 あ ク 丽 は 71 な 废 ~ 沚 生 え 9 脫

V な ולל で 7 五. 0 私 創 る 9 劣 L n る 0 で 5t 0 12 は「人 2 秩 版 ば C 序 4 Z 私 る づ 6 だ 頫 は、こ 3 け な は 15 私 4. 内 る か な \$ は 私 21 0 だ 胩 9 哲 の あ 胩 か Œ 6 著 3 r 私 改 私 作 0 0 V は 革 は す カ 0 凡 ÜE で 4 2 あ 7 12 自 71 2 で 0 V る 發 7 で 17 あ 1: 9 る あ は 8 表 る 耳. る 72 ° ح 0 12 3 創 な な ح 造 だ 足 12 5 私 6 ح جع 5 n 而 71 は ば 破 B 作 T. 名聲 私 は 何 作 壞 6 は、そ B 12 な 7 2" 0) は حح る 0 0 0 12 る す ح 2 内 B で ~ ح 12 容 で に、著 あ 7 75 10 2 作 τ S 私 具 ול ч 7 51 0 0 圣 ح つ 6 2 8 0 12 0 凹 r 83 12 r 6 6 料 有

Лî. (二〇五九) プ

す 0 秋 る る 年 **V**Q 克 12 17 公 叉 刊 £, 事 は 71 の「人 H 世 な る 6 71 最 n 7 的 大 12 矛 N 12 0 0 ス で 0 あ 體 後 C 系 ブ T: 2 は 年. あ ر ح 2 ゥ 質 ح 72 b 0 Ø 71 0 ~ 著 4 根 造は 本 作 J) で 0 ઇ あ 0 產 思 ? 公 物 想 は た。 る 刊 で 0 倘 7 充 あ K 度 そ、 分 9 5 8 なる N 72 0 ₹. は IV 5 1 5 ス 0 究 0 著 0 17 作 プ 0 瓜 ゥ Ŧij 15. 55 Z す彼 71 四 誤 Vo 六 31 謬

女 介 H で 71 で 7 つ N • Ψ, 9 华 72 0 ス は は 滯 在 ブ 在 7 中 N 0 0 で ~ 也 つ 的 33 77 傾 ス Ш 向 0 b 里 並 私 住 Z) 71  $\mathcal{L}$ 的 6 運 生 5 追 動 ۲, 涯 放 0 71 > ¥ 12 9 な 6 め n 5 71 72 T 佛 は 0 蘭 極 は U W. -0 ---C 八 大 八 僅 四 四 少 Ħ. な 华 八 る 年. 資 料 月 +

حح なる で あ ч る 迎 八 乍 ح 四 0 V ج 4: 導 ね 0 Ti  $\equiv$ ば 者 月 4E ۲ な 6 Ti. \$2 \$2  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 0) H 0) ブ 地 N 位 ~ r પ ح 江 ス 涴 し 在 來 12 は 9 \$ 重 7 12 IV 要 5 て、そ Ø 1 江 2 Ţ. 6 あ 0) 7. 0 る。(註 瓜 る 想 涯 む 翰 Z 12. تل が 雁 £ 立 存 する る 在 す <u>ح</u> د る 0 重

註 六 Drahn, Marx-Bibliographie Ein Lebensbild. Von Karl Marx in biographischbibliographischen Daten.

七 Vorländer, Karl Marx sein Leben und sein Werk. SS. 00 73

ځ n 第二十三卷 Ł 體 0) 0) r は (10×1) 迎 フ は、「神 で な 72 ズ 立 け かそ 質 4 0 里! プルウド n N ス 家 過 ば 族」で から 71 程 C 想 は 像 6 あ 信 አ<sup>ያ</sup> 0) 3 者 lζ 9 12 Ą. 理 35 起だ だ Z) 救 6 彼 <sub>گ</sub>خ の 鬪 9 U 72 0 C 5 力 世 12 2 0 如 p: 8 る 著作 *p*; 舉 何 τ 3 0 12 げ 现 h で 17 C な め は £. る。 5 易 n n る 0 Т. す ス 10 C る 立場は、 る か 戚 あ る。 熱 ゲ 2 評 12 し 通 12 °. か ス 的 は は、自 17 日 フ ح 6 8

灭 2 そ 3 的 15 Ŀ 6 ч z 批 求 彼 17 0 自 る 文 0 12 B 0 は 拘 ч 6 る で ځ 史 3 本 5 5 深 r ح あ 的 及 る 4 自 負 C か。 。 3 b 83 5 7 3 V 地 71 ح あ 4 女 Ė 8 め る る 0 女 で て、あ 12 間 71 あ V は Ø る る 3 例 理 用 的 的 ^ 的 判 ረ は な 現 的 九 z な \* 質 並 知 事 學 0 る 0 貨 的 は 17 12 產 族と 瓜 過 業 B 75 的 Jī. 產 z Ě 判 U) V £ 17 自 z 凉 的 見 C 5 V \* 废 \$ 感 ٥, 批 認 生 C n 0 凰 活 V. 科 ば 7 5 C 學 は 解 b 0 Ø 見 ح 12 3 r 现 る 產 72 科 V 象 ح. ح 生 學 12 質 0 7 3 ح 的 水 方法 ילל 肉 쑞 產 質を ^ 0 b 體 政 業 は 到 知 判

批 八 三六 der 三七 Philosophie. Ø 'n Иċ.

九 六 259-260. ŋ ス ・ エ y 17.

12 が は 立 z)s **b**: 的 Ш 第二十三卷 .> た『英國 C を B 分 る 71 る 12 71 〇六三 -( あ る。 あ H 五. 17 ч. 朋 は ~ 年. る あ 日 券 だ 0 め る 2 プルウドンさ \ \ \ \ 初 7 者 8 に、既 で 12 ス 級 あ 0 成 ス 9 V. ļ? た。そ 狀 未 0 だ 態には ح. 尚 に引神 x Ø の な n ځ. **ታ**ነ 如 フ B 4 21 જ 聖 τ y 族にな 3 見 は 15 8 主 多 L 6 6 ザ **5** く『現實 ٦<u>'</u> 故 ч す 15 12 者 3 现 v フ ッ 彼 72 編 7 7 は 0 聖 n 的 フ \* る 12 15 主 人 8 5 少 ч 7 本 族いの 盟 J. 2 8 る 17 友 主 3 C 1 ح 義」の悲 は、エ 同 ス 12 が『神聖 言薬 lζ ح す 刊 ¥ 0 る 行 8 グ 12 0 2 ح

みを囑してゐたエンゲルスで離れたのである。」(註一

註 \_ O Der erste Teil der "Deutschen Idcologie"

Marx-Engels Archiv J.

5 ч 性 V 及 質 太 踐 9 V ス 3 感 フ ろ ح n ч  $\boldsymbol{\tau}$ 0 反 本 質しの中 な 主 T V 定 7 體 É 3 的 祉 12 n で 0 17 だ 會 T: は 理 把 7 H 生 る ΫĠ で 活 **3** 6 的 3 あ は U 態 n 6 ラ る。 。 本 從 度 ٧, ب 0 C 質 9 0 る だ ч *y*" み な 83 \$ 質 彼 \* z V 握 7 え 肝 は『革命 踐 的 3 的 要なこと な で n な 現 あ T 四 で 的』な ઇ 泉 間 主要 あ **3** Æ. 形態 Ø ζ. る。 华 ゴフ は、世界 で 質 な ~ 人 踐 だ ある。」「哲 間 的 H 废 7 0 z \* ح 0 變 判 觀 1 學 的 更 5 I. C な ^ る IV 活 C 6 活 3 110 5 0 C 動 世 n だ حح

る の「腹 的 7 哲 一學を行 0 動 2 0 0 哲 立 學に Ø 進 獲 展 得 반 は L リ B る Z, フ で 0 あ V 2 1 た。(註一二) p 5 71 フ イ 工.

Riazanov, Karl Marx and Friedrich Engels. 1927. p. 野 文 譯本、一六三——— 七 頁

汆 說 ዿ **%** を 四 H. る 12 17 鉅 か p; V の は 立 春、ブ ح 場 著一英國 丽 述 る 0 N 7 C ح 得 乜 は以 5 2 な 17 者 上 7 叨 £, 71 0 級 近 V 最 0 な 7 用 づ 說 言 狀 7 S で 態に最 よく 120 1 知 ス る 證 ځ ス ح 5 明 0) が す 獨 る 9 立 3 出 ઇ \* 現 0 表 \S. ح は ス る は、同 现 4 n 史 通 程 7 17 华 ح は 度 わ 12 n まで 彼 3 し を は τ 四 氽 N 旣 5 し 8 21 71 II. b 0

事二十三卷

(10六五)

ッ

ドンさ

化の る。」(註一四) 態しと 哲 12 めに 題する論争的著作であった。この著作は人も知るやうに、當時の事情の 出 版 Ø せら 形式で質行され n ず、「その草稿をば鼠の齧って た「厚い八つ折版二冊の原稿 批判する儘に委せたの から成る『獨逸视念 で

- Marx-Engels, Mainfesto of the Communist Party, Introduction by Engels, Kerr ed. pp. 7.8.
- Marx, Zur Kritik der politischen Oekonomie. 1859 Vorwort. 9 Aufl. S. LVII. 宫 川寅 謬 本 六 ----七

發表 V ز : 逸觀念形 0 であ ねる る。 態は か 7 が (註一五) 0 後 V h 7 10 ご完成 ふやう ス・エ 部 分 的 ン に、「晩 L ₩. ゲ 12 N 形 ス 態 15 Ł, **V**... 四, 五 C 0 ・イ 見 中 出 业 17 3 服 17 開 る 0 12 4 C 到 せら あ フ 3. Įζ 21 T) ኔ 故に 2 S 7 T

Æ, Marx-Engels Archiv. I, Bd. Ś

Ξ

獨 逸 念形態は後 圳 ı. ゲ 主 義 の 哲學、從つ てそ の祖: 會主 義 的 表 现 で あ る「眞

Œ Įζ \* 第二十三卷 は、ま 會の 世界 n τ ۲, を 正 は、表 主 t2 t2 ス・エ なる 象.思 0 ح な (一〇六七) 2 の 8 宣言す 保守 b る ゲ 8 7 72 致 N して 主 す ح ス 義 τ, 3 とない 0) プルウドンさゃ へら 祝福する 念 6 明 幻 及 文 12 せら n 7, 草 ֈ (X 念 7 っ て、批 は 17 者 ч ح 主 5 は、外 ねる 9 す ď る。 獨 支 ί る 見的 は、恰 配 立 12 は す 7 0 r 0 מל なけ 変 舊 の『世界を 7 べて であ で 哲 つて ある。 る J. 2 支 あ 學 n を宗 る ( る。〈註一六〉彼 ること は 8 なら 動せ 0 的 は、リ ず 17 を を n 主 る が、獨 る 主 τ 主義 逸哲學 る 9 張 フ て、これ T V 邹 换 .> す 0 Ti. や、直 て、人 者 者 訛 0 8 17

τ 逸 0 现 實 す る ځ 7 の 關 8 係 圣 思 71. N つ 浮 V て、彼 ん だ જ 等 0 0 は 批 判 な V 3 0 2 C n あ 自 る。」(註 6 0 物 質 的 環 境と 0 關 六 17 2

六 Marx-Engels Archiv. I. Bd Ss. 209. u. 230-232.

캁 -lī Marx-Engels Archiv. I, Ss.

す る。 加 る 自 0 6 ષ્ટ 欲 は 7 す > を. 4 2 خ b 71 る 分 0 n 史 ス・エ 15 あ 交 5 な 自 17 0 行 る 始 識 H ኒ は Z) r 0 め っ n は 12 B ば C る 被 態 0 9 な ス 0 6 は τ は ح 間 生 す 行 再. そ X 71 人 は 現 產 太 0 る 間 X 與 勿 質 Z 生 生 生 吾 ح 0 ^ 0 活 Ø 產 ج. 產 \$ 6 生 B 資 方 17 から 判 料 0 法 71 あ 10 は 71 0 來 間 9 ኒ る £. 再 依 生 τ る r る 0 V 存 產 條 び 0 自 人 T 相 Įζ す ( 史 0 物 互 る £, あ 過 づ נע ζŞ 存 質 17 0 ķ, 3 6 程 在 交易 C C p; 6 17 す で 人 あ ľ, n 9 B る 境 る。 こ こ あ 間 し る H 關 0 8 る C る。 自 る 71 係 重 5 る 自 7 意 で 要 ح **%** る Ø 故 識 然 あ 0 视 生 最 71 宗 的 3 る 中 產 人 個 初 敎 基 z は 人 そ 15 0 ਣ 前 人 0 0 0 主 如 物 7 體 張 0 ح. 吾 化 何 b 0 的

Marx-Engels Archiv. I,

あ b)  $\mathcal{T}$ る は 條 n 外 態 立 自 る τ 第二十三卷 地 件 0 並 は 由 0 ねる 上 જે. づ 0 決 71 で 71 0 そ 定 物 芯 23 ¥ ፘ 9 法 あ 的 6 τ で で 〇六九 活 ч. 3 的 12 る 行 獨 圣 來 得 生 立 3 會 產 る 產 な 全 0 0 0 的 的 獨 丽 的 ઢ C る 組 17 す 邈 U な 生 少 あ 21 τ 哲 活 12 る 產 0 並 人 力 同 み 71 す 間 ጀ I. し Ø 瓜 提 國 る は 特 0 ~ で 物 想 及 は 3 家 ある。 粂 質 な る 定 6 3 觀 X は 在 る な あ 念 > ح は 人 反 意 3 る 件 0 が 0) 對 間 そ 識 τ T 人 0 如 で 10 0) 展 間 政 あ 0 下 何 定 活 ح 現 あ 並 治 に、活 30 生 は 71 **る**。 質 E > 15 法 產 生 る 意 で 的 ح 0 律 人 は 動 產 0 意 n は な 表 道 間 第 し す \tag{\tau} 象、觀 生 識 德 形 Įζ 0 منج  $\mathcal{C}$ 相 Ŀ 決 活 は 表 71 る 念 定 か 過 意 應 而 象 直 る 17 す 6 程 等 識 す 上 瓜 接 る 灭 で る よ 學 0 51 9 人 0 17 あ 6 交 生 Ø ч 登 る n で 易 產 言 闸 0 9 III) ある。 る 12 71 者 薬 ち 的 て、そ 0 天 質 J で 15 交 6 Ь Æ 9 現 通 あ 的 祭

生 方 作 は、こ 仐 0 B 0 9 0 は、 金三し て、人 が、 N 的 C の 頫 K 生產 る。 料飲 Ø に、人間が 歷 0 史 12 (註三〇)故 史は 力で 特 料 め 的 定 行 Ø 住 常 あ 0 そ 宅 動 る。 に、産 方法 は、す 71 の生 0 業 人 ح 定 ~ 間 結 並 0 圣 τ 73 21 CK 生 0 則 與 付 交 產 换 V 方 6 0 T 法 る ¥ n 72 る。 史 12 72 B 本 生 は ধ 71 産業 產 は 丽 力 し 充 で Ø 的階 15 τ, 15 5 2 兆 は 段 n 0 沚 F. 洪 は な 5 同 常 H F n 的 作 12 n で

<u>=</u> 0 Marx-Engels Archiv, I, S. 245.

Marx-Engels Archiv. S

力 展 は Z. Ó 髙 礎 圣 人 П 0 增 加 71 は 0 で 分

は る ч. な て、そ ーの り、貧 n 祉 3 革 の -命 0 な (建二二) 的 的 要 立 作 素 7 は は N ح 1 \* て、成 ス る 0 識 す 鬪 す 長す エン す る る を は る。 生 グ ح īlī 國 N ዿ 民 ぜ Įζ ス プ 的 は 17 T. 祉 B 分 る。 ح V. 0 B ø 0 y. 產 す 财 る 命 產 71 即 カ: 12 0 Įζ 5 3 2 差 Z S 共 ブ **〈**: 產 C 的 บ 7 は 主 次 市 V ili 義 民 A P 的 0 的 革 心: F \* 12 命 17 會 形 0 0 の 成 मा は **V** 成 船  $\mathcal{C}$ 少 双 カ 生 性 る 6 ح ۲,

起する τ 2 第二十三卷 る て、最 > ح 產 そ 和 જ 產 力 決 は n (10年) 定的 な す は 6 最 る 71 な 早 交易 XZ 7 生 حج ァ ルウド 立を 階 は 產 手 祉 段 級 力 7 から は、現 强 で 制 形 0 存 3 9 71 を享受 る n  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ 諸 入 沚 關 3 會 壞 0 す で **ያ**ን 力 0 で 機 る F, あ 追 械 る。 ح る 71 は が、そ ۲ 及 n な C S 7 貨 L τ 0 すべ に、社 幣)で 階級 は、た 階 段 あ は ч. 會 2 10 す Ø る。 害 Ø £ す 惡 V Υ, 0 1, のみを 7 の祉 7 級 0 丽 C 17 負 惹

0) 0 形 Ļ す る τ ج 0 っ 的 71 n 識 は、他 關 す 0 る 階 意 識 級 即 0 第八號 ち共 15 產主義的 £ V ч <del>=</del>0 В

來支 ž 0 ч 0 0 る る 配 階 C 級 有 ある。 0 る 祉 會 0 故 的 權力 定階 にず は、そ ~, 級 ч Ø 0 0 艾 質 观 革 命 際 0 的 的 鬪 理 條 想 件 鈩 的 は で 從 表 あ

み Ξ, τ 6 ば L 6 女 す 7. で 產 Т 3 ず る る 主 12 τ な 義 72 2  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ ح Ø 命 0 る は、 勞 祉 級 級 10 71 作 并 現 會 0 0 **1E** つ 17 產 文 17 τ 0 主 £ MU 0 £ は V V 階級 革 T, 會 C は 配 n (1) は そ は 勞 0 x 0 6 15 17 C 方 7 0 0 71 法は  $\mathbf{V}$ ਣ て、す 用 > 來 す る b 0 る ✓, 小 上 な 方 15 τ S 揚 0) 17 0 n 階 世 向 6 級 5 け 6 る 國 階 n 6 民 30 級 n V ح بخ 笭 7 MU 何 7 8 は 12. 5 認 消 な 0

る て、起 (三二語) 0 格 9 で 大 浆 z 產 得 な る 的 主 る 12 更 的 B τ 命 % 意 にす は、文 必 要 ~ 凹 せ で 大 τ h 階 め 浆 0 ح 級 る 的 舊 す **%**: る V ۲ 汗 0 0 並 ح 力 圣 **%** 法 ح. 7 12 C はた Ø 7, は 意 除 革 顚 貨 そ 際 F. 3 15 0 £ 6 巡 71 至 V n τ る 得 10 0 か な £ 貫 み、祉 6 V 徹 V 必 か 7 0) ら必 會 要 革 12 の新 な 命 め 要 0 12 17 建設 で で Z, は あ 人

胜二二二 Marx-Engels Archiv. J, Ss. 248-256.

註 = Ξ Si 257.258

ス I. ~ ゲ w ス 17 ح 2 C は、共 產 主 義 は 0) 理 想 で は な L Ç

す 實 產 る 25 4 質 的 る 否 Ø 巡 17 C 動 71 あ z ح. る」
さ。 共產主義 U な  $\boldsymbol{\tau}$ H は (註二四) ح ば 9 なら V ふの 3 **X**A n である。 到! ね 想 V で な 5 は ない。 **X**A この 運動 一の狀態では 吾々は現在の Ø 諸 條件 な は V 狀 現 態を止 存 そ 0 n は

第二十三卷 〇 七 三 5 プルウドンさマルク

胜二 þц Marx-Engels Archiv. I, S.

見 2 8 业 £ は z 出 ح が 大體獨 訛 0) なると حح 來 逸 B  $\mathcal{T}$ 観念形態に 9 る 12 V 0 る て、定ま は、マ Z) w で つ 現 'n 12 は ス る ج n の 見 12 C 祉 會思 差 0) 流派 支な 想 V 17 で 對す の あ つて、マ である。 る ]]! 論 iv 吾 鬪 クス 邻 4 **%**: 主義 **%** 稍 す ヾ Þ 0 長 確 τ 定的 ح 2

獨逸 な 脏 主 0 會 義 哲 ば 者、殊 主義 學」と な 者、殊 11 ح ゥ 7 71 21 フ 71 حج す 0 る 闙 0 哲 係 學 判哲 N 17 6 ス 學 裂 祉 0 \* 會主 J. 貧 生 困と ン ぜ 義 ゲ を語 的 jv B ス 12 0 る プ 態 15 前 度 到 15 71 7 9 V 0 真正 7 ス 著 語 0 作

Ŋ 係 沚 7 會 Įζ ル 瓜 想 y 17 £ > は 3 てデ 旣 ~ 71 12 述べ **F** U 12 やう 7 ン 獨 0 影 15 逸 響 哲 r IV ヅ 0 1 Ù 敎 ス 12 師 0 の 12 Ш で る 业 退去 Ø あ **3**。 役 目を 後 而 プ 勤 U N B T ウ る F." 8 ~ ح જ 密 17 接

所 か 私 \* 有 み 0 來 **少** な グ 0 .7 נעל か 9 ĥ つ る つ る た。(註二五)マ 12 か、こ 12 里退去 5 1g 0 己 Č Ø で で چ. 0 あ 亦 更ら あ 0 門 3 る。」(註二六) 12 巴 10 研 ŋ 1 里 私 圣 ス جح ł۲ **%**: 71 H 順 2 £ ゥ ٠,٢ T  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 後 H 12 當 ブ IJ わ  $\mathbf{V}$ 31 3 Įζ **%** か 7 3 7 非 ッ 獨 何 b 常 間 逸 ح 0 1C, 勞 等 0) 追  $\sim$ 15 放 到! 獨 **L** 不 解 邈 せ I, 者 ゲ す 哲 6 17 ۲, 主 る n 主 ځ 72 U 授 後 ح ۲. な ح 義 ろ 10 12 る 6 \* 可 3 至 は、 કુ Ħ. 9 な 0) 'n 0 つ 15 τ 7 75 ° 威 る 8 ح 浆 力 9 IV 缆 2 蓋 3 \tau ૪ す せ 3 C ح ح す 0

Ħ. Marx. S.

註 Marx, Elend der Philosophie, S. XXVIII. Ė = Ti.  $\Xi$ 六 Į

5. 第二十三卷 ح 1 ス る は 自 謂 린 0 沚 Œ 會思 想 Ė Ŀ 71 10 對す £. H る Ż 嵬 还 場 的 0 邹 立 7 從 > 事 જ す に る 至 ゥ 720

(二〇七五)

報する つてバノ æ. 念 オバル ス 形 態が ጀ ろ 5 21 ルなごを批 の シ ب ょる こさを 上第 ス・ダ ٠ ٢ 十八八 評 0 0 卷に し、更ら プ フ ٦į;, Ø の 未 事 表 オ 7.1 上に發表さ 發 25 カアル・グ n 表 Ę の部 する τ る y る 5 分 れ、更ら 0 2 15 ۲, C ン Z, あ の V 旣 51 批 τ る 判 ゲオル ~" 說 (註二七) jν は V 旣 ~ 12 ヒ・ク シ 10 y` ッ A 7 IV ~ ~ ンデ 12 7 0

註 = ተ Marx-Engels Archiv. I, S. 209-

て、ブル C ---ン ч 躗 **ね** る。 る 際 四六 從つ る。 運動 N ゥ 1 F, 年 て、ブ 自 吾 ス > ح 九 分 4 主 は 月 N エン 7 + ゥ 5 17 0) 儿 0 ゲ 對 里 Ħ す ~ N Œ 二を Ш 0 71 祉 ス る 里發 当す 往復 反 會 採錄 對さ 主 0 る 甞 義 **I**, 態度を することに 翰 關 者 8 ~ 集の 殊 グ l Įζ Þ N æ, て、チン カア --ス る **7** 絡 0) ょっ グル 0) ル 71 書 資 な ٦, ح 翰 ス y. 2 12 0 ح 1 '/ C は 7 る 次 よって ルク **3** Ø **5** ス Þ す ス そ 宛 5 行 Æ, M, な ~ 0 は 意 は ゲ n 邻 主 赇 N T は ۲, カ: ス る 主 L Ø る 8 τ נע **"** は 2

フ

ブ

ゥ

ル・ラ

シテ

7

ン

又

出

0

指

物

師

0)

主

ĸ

2

72

人

達

で

ある

等

は

研

ン z 閣 な 老 U V 爺なほ 何 ~ と。」(註二八)と 下 入 げ 12 の b 的 親 つ  $\boldsymbol{\tau}$ 氣を L な づ ч. る 12 から、又 人 る 阻 部 道 V る。 Ø 會 燛 はア حج 的 0 で r 3 泒 τ 墮 あ 開 せ , 5 氣 ふ。」(註二九) ح 3 部 る を一掃 n る *b*; ح 1 は ス・エ 6 影 11 被 權 12 響を 0) y r 勢 等 す ッ 張 0) 及 立 句 る J. 間 9 T **b**: 化 12 1g 12 N 15 3 彼  $\mathcal{Z}$ 洪 83 ~" はそ 老 る 筡 n 71 ッ 指 0 12 主 Ø は、ま 9 1 物 0) C 12 ブ **%** 退 師 あ 裡 苦 づ N 12 加 0 る ゥ が、そ か 心 親 3 5 方 立させるも þ 取 ~ C 6 し 襲っ b Ç Ŋ 去 Έ. 7 b N 1, 7 0 Ø 出 n 際 等 ~ ح は 以 > 3 15 15 × ば な 1: 直 敎 あ は H 接 0 D ^ る 何 n 込 は 12 間 7 眠 接恐 જ グリュ ばな h `< U 0) ř 11 氣

-: 八 Der Briefwechsel Zwischen Engels und Marx. II. 手 紙上八 £ 八 Bd. S. 23 9 橋 **II**: 男 課って N ス • エ ン

= 北 လ 30 譯水 八頁 儿 頁。

更ら 第二十三卷 に、エ **~** (10年年) ルスは プ プルウドンさ ルウ ŀ, Įζ ? v てねる。 ブ 二 万.

第八號

3 な る 男 4 は ッ 0 0 C 17 4 6 0 Z) 組 y. 立 だ。 劵 5 7 盆 合 Т. は は 15 生 12 父 彼 産 原 0 0 12 0) r 及 產 11 合 物 生 だ す 在 近 通 圣 で X 產 9 づ " 73 で 支 7 12 П. 17 5 0 ァ は N ラ 頭 勿 3 ス 8 12 2 10 ح 自 立 ح n る 8 0 7 だ 分 9 0 な 25 額 0 組 ろ 15 EÜ 自 新 7 H 以 で 合 身 る 6 間 5 大 Ê 72 2 及 る し は 31 商 ح 12 0 n CX 氣 V 工 7 で 救 達 つ ボ る Ī る U 0 な 2 2 τ 合 7 立 ン 利 8 る 5 n  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 評 員 7 /\n ス 0 信 澗 72 71 ザ 祉 だ じ、そ r 5 ઇ 3 3 7 る 囘 0 0) 以 或 n 5 る 丽 主 避 L Þ は **±** 且 供 は 義 す τ 5 世 で 2 £" る 早 ブ な 同 Æ, 共 2 方 īlī 术 な 產 ح ッ 法 *b* > ア・マ 4 主 Z 1, 0 で 72 0 す 見 ~ 狡 b) 1 ¥ r る 何 越 刦 C C 2 大 ч. V U V 2 B n 0

泳 久 71 註  $\Xi$ ブ Ο w 沙 Briefwechsel. I, 7 經 濟 SS 學 者 Ó 15 ル 0 し 71 L τ る る Ø だ。 ・・・・」(註三〇)

2 け 手 B. 立 12 ラ 及 n る 9 נע ゥ 例 CK 力 12 B を 7 ч. 0 17 す 主 十月 最 3 脹 中 B 初 0 す  $\Box$ 2, Ξ の 〇七九) 3 然 名 內 + 7 目 2 ح 9 0 Ξ 0 0 私 8 7 で ځخ. 眞 Ħ **"** は る (ii) 2 Œ IJ 殆 立 附 プ 礼 ルウドンさ ح 9 h 巴 ح 72 會主 n す ン رحي n 10 0 ۲, る 且 ゥ っ \* ح 義 2 ば V , ——• ح 8 C \* 7 暴 私 般 で 反 プ 0 認 は 有 力 n プ 71 す 二 B 的 财 2 3 プ 間 合 17 晚 τ 民 產 A 12 \* ·レ プ は 完 討 主 \* y A ラ 全 主 P y ح 71 義  $\mathcal{Z}$ 廢 0 n 的 利 נלל 的 0 9 12 9 12 0 革 **Z**-盆 1 で 萬 12 b's V 命 n z て、私 小 C 0 そ 方 以 71 ブ ブ 4 31 藥 は 以 17 外 化 0 は IV 21 0 は Ξ 上 0 太 共 ÿ X 晚 0 9 晚 ح る 產 生 É r 72 目 0 主 15 7 7 活 0 7 21 意 0 義 财 的 力 主 他 圖  $\equiv$ 產 7 者 で、シ 圣 要 の 二 共 の n 0 見 事 7 17 貫 有 0 意 15 ... Ш 頂

12 くの 人は 依 グ・リ 然 ۲, ~ してそれを認めずに、交々相 派 Ø 者は、一時に 口を 開き全く私 反 L の味 *ا*ح 方となる まで 一言 決心を ઇ いは U なかつた多 たと宣言

誰 Ξ ----**-**--Briefwechsel. I. Ss. 41-42. 課 本 ----上上五 頁。

## 五

(批三二) ス て」と「グ 克 Æ, ス・ダ 丽 12 ゲ 72 4 通 て、マ ~ の で 貨際的 る。 闌 ۱ ۲ ~ 西 0 ス 方 祉 及 阃 會 W 2 17 運 た 二 ニン ~" B 動 的 H 論 つの論 " #" 方 る (Otto Luming) 面に の批判が獨逸觀念 1 眞 Įζ Œ おける社 文である。「フォ Ł 祉 V 會 ፓ 2 主義 會運 れをな の編輯 ブル 動に對 形態の一 Jν して " 12 ス・ト する批 のである。 る 部で たワウ y ある ブ 判であ エス ~ ナ Ÿ 反對

Ξ Ξ Gegen den "Volkstribun" redigiert von H. Kriege in New York.

Verwandlung des Kommunismus in Liebesduselei." Westfälisches Dampfboot. Juliheft 1846.

Okonomie des Volkstribunen und sein Stellung zum jungen Amerika.

Kritik zu Karl Grün; Über die soziale Bewegung in Frankreich und Belgien. ebenda 1847.

wissenschaftlichen Sozialismus. Neue Zeit. 1896 II. Ss. 4 u. vou Karl Marx aus den vierziger Jahren. Ein Beitrag zur Entstehungsgeschichte des τ 砈 究 泉 સ たも 48 ff. Ø は Peter v. Struve, Zwei bisher unbe-

記 Grün Sogiale Bewegung & 批 評 は、Bernstein ĸ ( て發表されてゐ

Grün als Geschichtsschreiber des Sozialismus. Neue Zeit. 1899-1900. 1. Bd. SS.

0 る 産 主 Ę **%**: フ 内 で す る 7 ス 對の 1 ス 10 は ブ • 次 の 0 やう は、共 3 瞬 10 產 0 者 v 主 C. 11 9 y Ø τ る .1 愛の ねる ح ح の z 七 强 想 ~ チ ^ 調 0 X 變換で題す τ ~ る 9 30 y ズ ラ 4 る を排 IV.

配 第二十三份 p n 5 的 71 7 な 共 る 產 困 0 主 z である 義 注 0 す યુ 3 71 生 ح 8 祉: 15 會改 は る つ 良 多 て、戦 0 者 IJ! 人 C す 念が發生す N あ る から る。 多威 共 原 0 產 始 心 主義 非 る は 沓 ح 0 敎 ッ ろ 質 0 3 0 現 ゥ で < 源 あると 0 二九 5 V な 9

C1 Q八 10 ッ ルウド ンさマルクス

17 V す す 及 0 圣 す 5 す す  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ る ح る る 現 的 75 ど 乍 な 明 Ш る 腶 周 初 す ч る 困 文 71 n V 3 る # 蛮 な ば τ 0 5 0 弧 源 故 る 3 は 0 祉 活 12 資 力 泉 な اکر ح 會 8 17 で 本 な る 71 75 5 改 2 3 及 あ 0 力 自 0 な る。 支 立 X 世 \* 己 愛 21 5 נע 0 持 界 は 與 圣 は、何 2 近 者 沚 ^ 0 喪 要 8 72 は \* 現 會 Ŋ る 失す な 等 2 的 造 ح 主 實 5 Ø 力 8 は 6 義 0 ブ る。 0 自 現 あ か 変 5 Щ 的 N 狀 B 簤 る 敎 0 す 世 沙 0 態 救 変 的 行 ż ح は ∄ は 即 る な Įζ 8 力 而 4 觀 7 5 溫 7 کر ح 力 \* 必 0 ジ 3 か 質 を 0 ч 然 Ŋj 1 業 V 的 0 ح 性 5 的 נע ζ. 感 な 変 國 0 は 祉 ブ 交 6 狀 ^ **%**: 改 720 71 督 易 祉 會 П る 7, 71 惛 逍 對 的 會 V 71 る ļ 8 凞 છ 乍 性 主 改 £ ઇ 9 છ 0 を 2 L 義 良 IJ 0  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ V 沱 で 迡 0 ح C 的 世 的 0 P C 人 は な 服  $\mathbf{E}$ 0 外 努 最 ¥ 0 \* V す 望 力 現 ઍ 12 2 3 は

2 C 沚 7 會 0 主 義 感 的 な 改 心 良 \* r 燃 開 P 拓 す す す る べ で 7 あ 0 6 変 3 t 。会議三三 9 以 前 12 现 在 0) 交 通 狀 態 0 改 造 15

Ξ Ξ

ら る 立 3 そ 第二十三粉 る 21 0 る 5 0 9 體 ح  $\mathcal{C}$ τ 0 12 人 8 120 7 史 而 的 的 Œ 記 間 7 工 述 حح. ح 0 即 IV 17 る r 0 現 5 主 Ł 足 主 V な 3 τ る な ~> 8 天 U で で 15 黗 L 上 12 N あ 表 躗 步 1 r 7/10 6 0 現 \* **7**1;" 指 な w ウ、シ ッ 世 人 8 3 1 A って 6 間 超 i B ス y え \*  $\boldsymbol{\mathcal{L}}$ ズ 人 12 τ 1 ねる。 17 *)*; 4 班! 0) 間 ねな 9 獨 1 Ø 7 8 的 7 逸 × み 物 本 V 11 注 11 12 質 ح ŋ 目 て、「鐵 獨 る は さを 0 ス 逸 獨 す ~ 处 0 女 ~ 0 ~" 0) 主 12 會 τ 最 脹 绱 は 4 主 會 0 精 で 會 義 主 事 目 12 か あ C 圣 象 的 す 0) りそ 的 動 0 0 8 批 で な 尺 か あ 0 3

か Ø 0 < Jili U С 外 彼は、ブ 國沚 會主 jv! 也 並 12 共 8 產 主 里 0 0) 到! 論的 12 1 つ 12 刊! Ø 0 具 である。(註三四) 現で りと

Ξ Karl Mark über Karl Grün als Geschichtsschreiber Aus dem Marx-Engelschen Nachlass.

ェア Z, は 10 Œ V V 3 0 で נע あ る。 。 の八 ح 0 貀 で 邈 頁 Œ あ V 9 Įζ 3 祉 學(哲 C Ø V B 旣 7 な V 71 主 學)の て、言 公に V 0 は K il) <u>5</u> が、二十 U ø, る な  $\mathcal{Z}$ b す 71 0 か 12 四 9 要求 7 祉 12 8 0 Ø 71 言 す は る 高 ボ 何 才 r 9 **3**. 次 ゲン  $\tau$ 0 ルガア・ブッフ」「ノ 9 12 ねる。 ラ 0 ч £, 0 言 ッ 3 V 充 3 四 る は は、彼 \* 0 JE. ح ン C IC; 8 祉 0 **%** あ 9 r の る。 ح 7 頁 主

三五 質しの ΙE 祉: 國土 會 主 نځ 義 U 者  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ 0 Ø 國 獨 几 邈 的 10 自 對 負 す 即 る誇 ち他 **6**. 0 肝 は 彼 俗 15 的 民 V て、そ 17 對 0 U 頂 7 八人 17 達 L C る 人 間

胜 Ξ Ŧi, Marx op cit Neue Zeit 1899-1900 I, Bd. Ss. 7-8

ス 17 てわ H る。 る カ<sup>ゝ</sup> <. Ø 如き現實 21 關 す る 認 識 不 足 な る 黗 8

文明 文明 中 ゥ 7 6 は は æ. は『文明』に對 は 本 的 現 なる ځ 象 0 Ŋ は 12 VČ ح. のフ Z, 覍 な V せられ 治も さな さして、忌 て、批判せられ て『根本的 リェの全 は、人 かったか。 J. 教も 0 71 批 なる 現 JŁ 4 郭 判 . B ¥ 批判しを加 て、その を次 " 9 0 n 12 リ ュ Ø 判 文 C 廷 世 **:**/ ある。上一〇 0 6 係を現象と 31 前 n 0 B 10 12 V V 2 引 **%**: C 72 る <u>ح</u> ح ح 九頁 با 出 0 然る 3 根 111 n 17 な 來 宗教と か 向 な る。 何 つて、研 った。 つた 71 フ

CI O八正

第八號

\* 章 見 . > 逸 な る 哲 6 21 2 V. 0 ば、す 8 る 7 *b*: す Ш ~; 何 T 來 0 17 5 る 眞 ح 0 Œ. 及 C 8 祉 X p; 勿 あ 根 30 蘭 源 C 四 ্ধু あ 15 宗 Ø 4 る。」(註三六) 祉 Ł, か て、説 V 8 理 て、人 政 ح 明 す 西 す 間 3 8 0 る 25 Ø 8 本質 同 で 質 ح 胩 紿 圳 的 71 者 5 合 生 如 0 活 人 す 何 現 吾 間 關 質 る 21 0 係 15 彼 的 は 意 努 0 ح 基 識 B \$ 巡 0) そ 礎 C 4 17 T 0 8 3 0 對 手 3 な

B **X**2 17 彼 **%**: ح 有 5 遍 5 11 效 的 彼 ろ τ y 需 0 な 71 す 要 需 駲 る 始 原 7 要 係 # 君 な **%** る z 4 **%** は 新 明 H 0 彼 消 n 6 ולל で **p**: ば U 15 あ 生 す 中 次 V 世 る 產 る 6 h る 72 XJ. 8 な B ح Z H 5 12 ح 作 **4.** とを τ n は る ば ~ 全 生 論證し 要 3 < な 君 產 失 B かい は S f. 敗 ХJ 新 太 ح 6 75 > ح n 12 で ح な 試 需 5 71 r 彼 H 要と 生 み 彼 71 n z は 產 \$ ح は r 滏 供 な 9 な 形 T U L 給 明 6 成 72 C 0 0 **V**Q す 3 な 本 ح る 乍 る જ H 來 ح 12 併 25 n Ø 並 B 彼 彼 は 凡 困 71 12 0 0 で な

方 3 0 法 0 考 71 ic. Z ح 17 生 **%** n は 9 產 及 な τ 要 礎 る 0 z **a** 求 . 2 3 す 圣 6 る な 5 る 6 同 る で 全 る 8 な 沚 す 臼 71 る 會 る 段 21 L°° 狀 72 3 8 ح 9 註 B 2 \* 0 71 B 的 ч C 實 は に、ま 7 發 生 1 際 ٦ 展 產 15 な 9 說 C 的 1, 0 12 Z) せ T す 6 5 變 4 矛 消 即 舊 5 حح 價 革 0 生 ち一大い 盾 費 n ·時 8 ्चे **'** \* ح 77 71 12 15 r £ 理 ţ る ح す は 0 , Z" る 解 す જ 17 حج る 風 不 4 す 5 る 生 並 0 力 3 ح 0 る 7 產 71 及 15 な 71 生 產 12 あ X 2 1 8 B 9 0 る 9 0 水 4 71 S 方 12 種 ح > 力 71 は は 7 法 ح 17 あ \(Z\) 製 は な 說 る」グリ 12 は な r な 君 粉 る 它 11 7. は 生 機 而 **V** y 關 n 產 倘 15 7 は し 0 係 C 方 ļ H τ, ح 兩 る ン 法 Z っ ٠,٠ 要 者 3 君 は T ン حح

Q X 現 實 的 な 產 Y 並 १८ 消 12 9 V 7 は 何 ۱۵" . ප ઢ 知 V 0 三 Ji.

る。」(註三八) 費」の 2 71 τ 8 過 75 17 ぎな L 前 は、彼 的 7 V ح 真 0 71 12 JE で JZ. τ 明 准 祉 0 意せ 大 ある。 は、真正 72 であ 8 I L 主 業 ざる T 作併、 る 最後 71 な は Þ 現 圣 る 生 同 0 在『人間 ける に、消 消 產 得 費 な か 理 n 革 ^ Ş 6 由 命 ינל 0 Щ 肵 的いに 0 Z) 5 的 敎 發 で であ 6 出 要素を 育及 あ し 彼 消 發 一費され る。 12 は、生 3 (X ならば、 L 人 産か 12 7 然 間 n る 0 て ね を同じ に人 現 濟 b 本 粤 質 12 で ない ح 的 沙 者も、正しく、反 は やうな ح 消 外 な 0 と r 費か 生 く、消 Ø 舉 產 避 ふ 點、『人 辭句 ら出 條 ~ 4 か 肵 動 17 發 6 か ح 的 で 觸 L 殘 間 人 n で 的 12 間 3

誰 **=** = Ħ 八七六 Neue Neue Neue Zeit. Zeit. Zeit. 1899-1900-1899-1600. 1899 1900 I, Bd, S. I, s. I, Ss. 139·140. 138.

祉 會 主 間 0 15 木 質と 對 す る V 痛 ዹ 烈 p な 3 る な 批 抽 象 判 z 的 投 出 げ 發 黗 15 ^ 72 Z ~ 0 沚 會 思 ス、 **I**, 0 1 111 グ ス 覹 'n̈́ 8 求 ---度 B 7 72 0 江 IE.

想 z ~ ど ŋ ス 1. ۲ **ار** ろ 當 ح 攻 然 場 ス で あ 0 Ł る 主 同 脹 ح ľ す V ζ. る す 共 る ね 產 は プ 主 な N 義 b ゥ Ø ە ئۆ ١, 直 / 接 10 女 0 對 否 て、ブ L 定 7 75 ઇ る 批 F. 71 剕 的 ~ £, 0 苋 V 根 T

題(胜四〇) の現 21 る 爭 有 眞 が、今 ŋ 的 JΕ ス な 祉 T. は、吾 ζ. は る 0) **9**, **%** 瓜 シ 7 72 る 主 想 0 业 ク 0 r A 四 જ ۲, 的 ス 當 イ 51 有 **%** Įζ 面 **>**/ t 見 プ 0 0 る w  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ る 6 ゥ 甚 鈥 4 否 圣 だ F, 17 .īE ~ ļ 主 0) ゥ 點 0 n 赇 義 祉 って、影響せ ッ Œ ざる を喚起すべき (註三九) 會 8 x, Įζ 面 共 主 2 12 產 義 主 突 B 主 浜 0 脹 C 義」が、シ 10 2 B 0 Œ 出 す n. L 場 發 心: る 研 n 面 會 凞 缆 6 2 主 ح 5 對 0 ッ ~ 15 象 問 激 6 N 兩 IV 殊 た る せら 題 ウ 71 ¥ W. ッ ス Ø n す r n ~ 失 たか 12  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ は な ッ・シ は な 後 否 太 8 激 V 日 やう נע 4 0 0 の A 同 な で 15 3 1 0

Ξ Peter v. 三七

第二十三卷 二〇八九 プルウド ンさて

第二十三巻 (1〇九〇) プルウドンモマルク

Neue Zeit. 1897. II, Bd. Ss. 68 81.

四 O Zwei Ø bisher = 2 unbekannte Aufsätze von Karl Marx etc. あ 3 文 献は 次 の如 Neue Zeit. 1896.

Bernstein, Marx und der "wahre" Sozialismus. Neue Zeit. 1896 II. Bd. Ss. 216 ff.

Menring, Nochmals Marx und der "wahre" Sozialismus. Ebenda S. 396 ff.

Politik und Sozialismus, 1897. II, Bd. S. 449. ff.

Grünfeld, Stein und Gesellschaftslehre 1910.

# 六

生 n で づ 究 75 け あ 0 Įζ 6 る 72 あ る ح め 9 0 C 71 > Ì۲ 間 此 --a 0 四 15 **%** Ł 的 重 £, 組 华 時 要 V 四 織 C 間 = 17 7 月 3 彼 8 华 71 費 0 τ 0 か ブ 重 U 意 6 N 得 要 ゥ 15 な 12 あ ŀ, る ح る 四 旣 同 ~ 8 0 七 は 作貧 71 時 0 F. 71 で 實 困 あ V な 末 IV  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ 0 際 9 女 哲 泚 72 る r る。「今 學は 才 7 方 る H 想 Įζ 12 ッ せ 11 石 ラ 6 ٦ ン 四 n 4 7 0 Z 6 2 0 > 會 自 迎 會 あ そ 由 は 送 與 な 0 9 彼 業 8 55 る ^ 0 7

な で z 0 第二十三卷 る 主 呼 は せら 買 **X**2 る 71 な 赈 17 9 は、ま Z で る £ V T بح n る > 世 水 (10九) 15 で は 3 る だ は ح ۲ 17 9 文 4 質 Z Ø の ث る。 5 祉 ح 9 7 十萬、多 τ 0 を此 自 4 ン・シ 手 72 72 投 Ŀ ß 主 プル る オ 6 B 0 義 Æ 民 ウド છ 現 業 分 4 意 は 西 ~ 衆 ンさマ 數百 者、 ッ は す 及 N 等 は ح 9 n z ヂ・サ X 吾 ルク 萬 12 0 な 交 حج 持 4 0 フ 17 ح 家 H 10 0 り ゥ ン 17 Z. 經 8 努 共 7 3 ŀ る 21 *b*; ば 力 產 **7**; 濟 ね は、吾 0) **.T.** n 吾 な 早 學 す 主 な 先 0 丽 合 宜 3 者、著 義 晚 V R 5 頭 ٦. 0 0 恐 8 者 12 ゥ 0 質 す 弧 る 作 同 が 7 例 3 力 ~, あ 日 0 Ŀ. 產 \* 7 な 4 21 15 る 祉 地 主 5 與 ャ ح 葛藤 影 方 位を 會 義 办; へ、而 r 響を受 法 私 主 Z 並 始 ば 義 17 圣 は、全 て 占 Ø 71 自 し め 敵 Z, は B Œ 民 己  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 12 け V 次 車 力 共 主主 る ح 當 な ~ z 中 で 0 な 民 筡 す V 瑰 જ 71 主 あ 義 る 0 圣 浆 る こ は で 投 力 義 2 の矛盾 b は 敎 Z は 三九 z 最早 げ n て、吾 **5** 度に と自 育 主 ね る 從 せ 小

はないであらう。(鮭四)

描画 | Mülberger, Pr. udhon. Ss 53-52

~ lζ 3 С Z. 成 ζŞ そ 發 V A. ス 3 n 72 展 CK は 2 文 ブ ~ 0 N る 0 \* 1 關 12 七 ス 0 71 ح E す 0 ブ B Ŀ, V 用 る ~ フ 年 的 2 加 w 8 72 ح Z 要 ゥ る ス F. 12 ~ 力 力 0 7 面 で 0 0 四 15 巴 共 六 H £, 六  $\mathcal{T}$ 里 產 1 年 る V. 年 乞 る 主 71 17 C Ti. 太 る 義 જ 世 V 12 月 者 7 0 0 0 Ø 9 七 で 通 72 0 τ 英佛 H 信 脫 12 71 2 機 翰 \* ,st 關 獨 8 す 翰 0 受 ح Ø FIJ のに同盟と る 必 は 取 旣 要 T 産 9 Įζ 15 8 は・主 75 面 0 感 旣 Ø せ 8 21 Ľ 7 17 者 らる で £, 7, 17 あ V

超回 11 Proudhon, Bekenntnisse. S. 193

描 直 川 Franz Mehring, Karl Marx, Geschichte seines Lebens 1923

あ ∾° (Mülberger. Ŋ.

創 Ζ. 7 法 私 ど 第二十三卷 議 12: 力。 8 0 ઍ 先 ブ は 如 を 臉 す 25 ス る 的 10 な ス は V 〇 九 由 b) 出 ~ 8 6 來 有 7 8 な 12 否 γQ 留 0 陷 定 る。 ^ 8 現 72 9 吾 自 ć τ A. 72 V 自 は な 貴 は b 多 72 6 國 は 貴 n 0 人 吾 樣 君 VQ. 吾 で 意 6 N 江 A. 0 A. あ す 被 ゥ 0) 進 は 手 る る は 3 R જ 紙 8 7 U 力 17 8 0 私 性 ŀ 0 3 來 D. リ矛 君 V **ツ**; 7 **%** גלל ኒ 71 欲 J. 陷 **う**。 す 0 民 受 3 2 3 手 H す 7 12 \* な 12 8 0 は 到! 20% 6 FI ~ 吾 7 C な 湓 共 象 多 的 0 W. 6 屋、々 Įζ D) 7 見 **X**2 12 ps. 祉 6 す す T す 會 次 ~ 8 to 彼 るべ の 0 7 ح

71 る H É ٧٢ 5 た、動 V て、逃 手 る 矛 つ 段 ح め h 亂 ~; 行 z 4 な 0 だ 72 で 以 J 方 知 Z) n ح **5** る 法 ば、この 5 71 って ح め 3 71 で 湴 で 冬 す 恐ら 流 v あ る ず L t 3 手 命 君 で て、衝 ば、經 る C 段 し あ 的 15 私 め、他 私 は 行 君 突せ **%** は 單 動 5 は 今,自 は 0 問 ζŞ E す **%**: 倘 L Įζ 私 改 75 る は、現 君の 產 B 由 車 z £ 合 " 0 平等 r る H 15 次 0 長 在 T な 小 る 0 力 Ø V 15 と名 つて、富 P 0 段 £ 火 5 產 慾 奏 حح Ø か  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ V 0 圣 づく に、定 C 理 求 功 ج ک は、不 C 言葉『行 છ 私 論 は 71 C す 2 は ~ め 祉 そ 對 3 が 可 革 C 财 3 す 12 私 \* 能 は 崩 翼 る 決 產 ולל B \* 動の 理 ~ 77 定 17 6 富 胍 D) 12 世 ح W. 8 C る 15 0 12 奇 7, 人 め て、獨 去 0 る **%** V 3 題 5 ح で ح 革 は 71 と あり 方 巡 る ろ 濟 とを 必 2 意 23 祉 0 > 的 要 君 ていて 8 要 财 紿 決 會 で 信 で か ~

は 肵 2 ŗ 有 汯 V V 者 12 9 ષ્ટ ч 0 思 7 多 聖 ね つ ዹ . 18 る T 圣 jν ・・・」(註四四) 懲 罰 兄 自 u せ 分 17 现 æ 5 b's 在 1 鳯 る Z る ス > C 7 0 だ あ 0) ろ 6 ば CI **う**。 **5** をし Ell 刷 17 自 τ ¥. 分 る 6 **つ** 私 る は n て、そ 復 な Ø C B 変 る する z ば る Įζ そ 私 哲 0 12 て、喜 學 τ 次 な 者 必 0 著述 要 J ĸ 私 で r は今 は、 n ح ^ ح 3 Ìζ 0 0 5

趙回回 Mülberger, Proudhon, Ss. 54-56.

t

八 四 六 月 économiques 市 17 th 现 12 は 擧 90 n げ Philosophie 72 6 n 12 プ Сe 的 N ผ 矛 ゥ 盾 Misère) ŀ" 0 ~ 0 ح 系 題 生 作 す は、二、 12 る 0 困 本 で 0 0 あ 大册 學」(Système des 9 120 と な 2 τ,

德、習 的 的 系 矛 0 10 體 世 系 は 經 ځ 濟 L 12 學 0 ح 史 祉 で で ある。 あ 會 る。 主 の見 つて 地 圣 \*ع 批 は、 財 判 す 0 3 質 ح 的 及 8 法 V, 15 律 分 J. 的 配 つて、自 15 15 兆 關 係 己 す 0 づ

第二十三卷 (1〇九五) プルウドンミマルクス

第八號

主 Įζ Ò す 改 圣 8 T. 世 L 立 る。」(註 とす 9 ح. τ る。 る 5 四元 困 0 か 的 10 8 で 祉 7 踐 犯 あ 會主 經 で 濟 矛 あ 7 0 義 學 る 8 盾 者 は 生 15 は 經 Ţ 充 自 合 رح 5 利 0 主 學 12 \* は 張 原 C 理 自 す 聖 利 る 0 で H な 主 17 義 2 立 2 0 度 T 見 9 71 **p**: Z 祉 7 地 0 祉 か 則 ^ 目 主 會 6 ば 的 經 す 經 15 で 者 濟 る 濟 Ł 财 學 應 徹 產 は 共 中 Z, 底 す 0

der "Philosophie des Elendes."

ح 71 ح な 0 ષ્ઠ 包 祉 に、質 含 設 す 主 者 在 る は、素 9 2ع جح. 者 瓜 7 は 惟 71 0) る 17 IJj ţ る。 邲 5 る 互 的 7 現 的 プ な 質 ---17 る 充 的 的 生 多 生 科 起 0) な 活 す 璺 る 8 る す 科 行 建 ح 間 學 爲 0 7 生 8 世 51 活 Ł 同 3 す 15 視 3 反 す 72 認 7 \* 8 0 即 5 C で 9 8 祉 あ す τ 15 る 人 る ኒ 類 0 ح の. 全 彼 2 8 科 τ, は、 過 生 15 ~ 活

0 12 0 (i 3 12 9 0 τ で τ, あ ح 0 人 17 頫 生 0 史 12 的 對 發 立 展 Z 8 4 同 ---な る 高 思 3 惟 艞 過 念 統 程 を ---眞 Ł Œ 發 見 な f る h 經 ۲,

あ ッ は ,3 用 N 的 ゥ 的 8 ン \* 支 用 配 性 し 4 Ø す 條 51 坐 す 0) 件 છે. 12 る ح を は 0 で 立 ઇ 4 低 用 あ で 0 で 現 3 る は 價 あ 在 收 效 る。 0 念 益 0 用 然 は 效 17 祉 性 て 用 る 交 ح B ઇ で 10 换 如 0 b な 0 Š જે. 價 何 る 生 惱 **〈**. 拘 値 17 9 對 產 單 ん b Ø 大 0 立 で łζ 73 3. 必 な 價 0 £, 然 る 兩 3 發 3 V 者 的 ح は 展 す  $\boldsymbol{\mathcal{L}}$ は B 8 ~ 費 で τ あ 3 Ħ. で 的 9 0 **る**。 n 71 あ は 15 經 12 な 反 3 勞 V 5 反 祉 8 的 0 12 害 15 故 凞 で 交 17 0 は de 51

12 生 產 し 立 ルリ 全 を 次 11. 0 如 71 É け V 值 耳 關 念 係 10 を 決 9 定 C する 11: 力 中 は h Œ と 12 7

生 濧 B すい 產 Įζ す る 物 用 ょ 3 B す 2 は、富 價 交 生 换 て、そ 產 35 \$ V 能 T 0 \* 4 力 根 0 交 包 0 0 17 含す 底 B 换 經 完 加 21 異 12 濟 間 主 3 3 71 る 的 せ 别 ح 0 3 效 n ある。 b を 用 0 廢 す 形 £ る す ح 態 V は な 3 17 3 C 祉 る ج å. で 7 71 0 あ 會 V 的 て、全 故 6 办: る VC 係 5 價 C < 2 は 値 定 ح. (1) 可 價 z 的 動 な 致 礎づ は る す 的 義 5 4 變 0 で B る。 17 あ 動 H 生 Ø 從 z る。 b 產 的 價 ば 有 値 新 な な る 6 0 る 7 す は 效 n る 生 用 જ 產 0 な 價 素 V 0 生 0 値 の全 8 17 જ 產 L 全 0 7

支 な 配 乍 ベ V τ 中 *b*: 6 0 そ 全 2 る 體 > 全 0 體 そ حح. 0 71 > 0 જ 念 形 對 す lζ 71 式 17 る B ح 17 ける 0 對 法 效 r 7 用 寄 要 は で 與 性 す あ す 用 る。 3 は 最 る 2 價 値 程 8 從 早 贬 *b*: 及 9 單 τ 13 少 X な 少 な 價 る 换 な b 個 n H 價 0 人 ば n 値 變 的 少 化 は 享 0 な 少 對 は 樂 な 立 21 V ---Ø 圣 Ø 役 5 13 5, 法 77. 故 5, 止 則 9 盆 71 揚 71 17 女 す Ţ 力 必 た、生 る 9 で 要 T は

0 8 瓜 全 法 な 同 想 則 る 0 力 全 性 0 8 平 胩 0 全 體 等 71 負 J. 泚 す 71 擔 E ۲. IE C 3 條 Ø ح. 3 邳 C 8 ح 生 展 0 Ø 產 0 で る 大 理 言 17 あ 0 Kh なる 對す C 5 0 9 す で Œ 3 人 あ V る 努 で な 力 显 0 C を る 0 ح d) 6 同 3 r 大 ? え 3 21 ľ 0 0 12 0 3 7 如 4 7 あ 8 3 理! ブ 遍 מל n IV 的 5 ば は、交 ゥ r 0 る 祉 富 な ح Ø 0 6 る 0 Ę す 目 は 的 價 0 9 0 的 ~ 0 **%**: 8 生 產 C 0 V 費 實 C る。 现 あ 法 尺 で 9 度 從 係 則 0 成 る は は T (批四六) で、そ す 子 7 彼 0 9 る 10 克 C あ な 1 0 理 7. T 3 क 沚 論 n 價 る V

六 cher Meister 231-239. der und Zukunft 1848. Sammlung sozialwissenschaftli-

八

第二十三卷 (一〇九九) ブルウドンさマ

以 0 5 な ч ね る 本 想 か は 人 頫 0 ₽. 0 經 發 辰 階段 を 述べ、

つて 72 蓬 z あ £, 原 8 自 豐 ? 3 71 分 富  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 12 15 0 17 0 17 目 め 勞 る 的 貧 あ T 5 \* 困 は、貧 る 8 は 否 を n 退 '> 定 征 72 ح 困 化 な 服 0 · 25. b 12 1 5 72 彼 12 困 n 樂 21 0 は 自 由 ح τ 0 \* 段 で 態 VC 械 あ 0 で גע 的 分 3 戰 6 71 を 9 す は 分 宣 7 物 3 4 勞 U す は 的 ح 0 72 > 反 Ċ 0 ₹ું 25 0 71 15 力 入 財 \* \* 0 作 9 產 で 72 肵 る 消 加 有 ۲ 極 ح 分 7 は 的 72 勞 分 0 生 平 0) み 產 t

は *'* 第 \* 去 0 C 介 12 17 £, r 12. る 力 T 止 の 0 ح 奴 E 隷 楲 12 0 的 立 め 生 6 51 部 產 *ا*رگر ح 分を は 行 25 動 除 12 n 械 8 8 去 15 す Ţ る す ( 8 C る 同 止 ۲ 0 揚 71 > F જ 水. 生 6 者 產 17 n 資 Z 費 12 本 持 0 を 9 滅 る 17 は 者 る。 ţ 0 つ τ<u>,</u> 者 限 0

本 Ξ 2 0 段 z \* 17 高 間 す。 常 τ L ٦ τ 獨 力 τ 0 そ 0 0 者 完 0 無 全 0 力 ۲ 秩 7 な 文 12 序 0 る 配 なる 食 \* 達 を 0 \* 限 7 鬪 は U 0) 6 は n 生 能 は Œ 遂 滻 力 71 0 獨 0 乍 0 自 占 15 念 な 9 至 は \* 7 Z. は 止 0 \* る。 そ U n 制 25 そ 120 ح

圣 15 な る 柠 防 5 第二十三卷 術 四 去 0 者 る 0 明 で 價 12 B で 家 あ る。 B は、も あ 3 で 決 6 1010 10 V Z 5 全 そは、 3 ζ 體 は 0 そ 77 ح 個 占 プ 當 0 る 獨 n 人 **%**: ح 占 な 0 0 略 獨 創 邻 z 的 占 造 \* 係 盆 B τ 2 0 止 質 21 , ; **\$** ¥ n ため は 揚 を 增 祉 12 な す 大 失 Z V 會に 17 る。 C 2 7 U 0 な 被 て 腐敗 で  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 6 獨 0 12 行 ば、恐 し 費 占 な て、個 **'** 的 し は 方面 b 72 個 72 人 7 2 を そ は 0 私 有す  $\tau$ の發 人 利 Ø 0 る。 明を ح 0 17 利 は、 貢 财 意 益 あ Z 鮲 產 す 0 6 0 r 3 る な 12 M は 爲 15 Œ 3 0 當 21 な

E O

つ Ť 3 n

12 矛 る 0 \* 租 12 17 17 で \* B 8 は II. 包 は 3 稅 إكر . す 獨 U る す 有 含 0 す 3 占 去 **b**: る X 6 者 し る 6 6 17 \* C あ 12 n 21 B ァ る B 12 巡 n. 71 設 占 τ 0 本 财 す 17 ·V Z) 圣 土 圣 7 15 產 る Ø < 稅 な 國 稅 課 IJ 0 \* 0 中 45 P 有 T は **%** 場 b 0 4 そ 定 中 る 合 不 0 る 國 I L 1 17 原 利 > 家 C > 0 10 は 則 ልነ 盆 勞 0 現 賣 資 合 71 حج b 勞 0 か あ 17 は 本 は ļ な で 6 る 9 n 家 資 る 2 あ 者 用 0 そ が V る 本 は T 3 0 は 向 め ч 勞 赋 何 租 所 12 上 財 課 ح B 稅 r 者 7 者 A. 逄 次 17 17 計 0 n V ኒ 6 髙 す -ょ 6 3 ば 3 n Įζ る 9 0 9 ح 12 比 τ 租 占 \* 12 τ 此 B 8 租 例 占 稅 獨 0 収 z 17 稅 す 者 及 占 71 3 的 3 71 p: 17 X 去 獨 現 9 z 6 世 み 额 民 C 稅 圣 商 者 ح 入 71 0 は C せ b 業 15 B 0 文 n 不 支 0 租 5 3 小 ---\* 挪 4 *4*5 初 4 n 0

者 71 る 澬 本 家 0 負 擔 す る 場 合 71 は 生 產 0 滅 11 ح な 6 働 需 要

> 髙 τ め 貿 τ 望 72 12 易 0 17 分 勞 L 二十三卷 私 由 17 15 働 は C 外 貿 0 直 者 先 法 Ø 5 は 貿 會 は 則 を 自 V2 に 二 7 易 は 抑 え を 8 由 0 21 OH 2, 與 從 適 貿 租 っ 0 內 j す 3 及 ٨ 9 用 易 0) 稅 13 X 3 侵 る ч し 說 17 贩 Įζ ルウド 交 害 12 競 ŤΖ は J. Z で B 爭 17 9 0 は あ lζ 7)  $\boldsymbol{\mathcal{T}}$ 3 外 3 個 國 害 人 1 な 自 9 15 ĺζ 0 0 利 5 由 \$ 競 15 欲 盆 0 即 9 71 V 爭 望 圣 で 0 ち T す 0 止 3 伴 あ 必 Z る 代 充 \* 人 る 然 對 r 0 足 b 12 0 的 自 領 12 であ は す 結 國 由 充 內 保 る 際 果 0 す に、高 國 頀 3. 貿 學 で る lζ 9 0 制制 易 あ 說 5 B 競 7. 然 度 價 は っ 8 8 n V 11 ず 邻 は る 單 C な 禁 75 τ ~ 生 6 圣 71 15 生 止 出 つ 激 產 C し 競 保 產 0 來 C 證 向 Ø. B 烈 r 護 爭 物 學 3 勞 公 獎 從 な 關 0 消 脫 銀 獲 0 立 勵 2 原 稅 費 F 乍 は H. 結 を 7 す 理 は 71 生 併 增 h 3 消 內 0 鑆 ¥. 外 加 3 71

\$

は

資

本

0

主

す

12 8 ۲ B 占 潜 72 7 女 す \* 七 者 は Ø 21 72 r 0 で £, 17 あ 段 0 相 V で る。 目 Ii. あ 7 9 71 7 る は 的 增 21 盾 で 貨 再 7 す す 17 8 幣 す 盾 良 b る נע る X 貿 る す **〈**: 手 はそ 地 す 質 4 者 3 鑄 內 0 10 ч. 17 前 造 第 <u>--</u> 生 73 0 は 6 容 9 生 者 用 0 0 ч 易 は 者 3 產 Įζ せ b 策 制 融 6 は 小 な 0 \* 切 設 る 通 度 n め そ 然 9 使 並 8 12 る。 0 る  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 者 は 7 用 生 幣 狀 71 武 21 信 世 貨 8 0 產 化 用 d> ìþ 用 後 引 F. 0 \* 15 巡 銀 15 勞 Ø 交 0 は h B 出 含 冷 行 貨 ح 0 换 如 V 71 は 用 7 有 者 觡 0 12 Т. 保 具 す 貨 B 證 CK 化 必 (7) 9 U の、而 て、信 手 幣 存 3 r 要 7 ح 71 ---獥 貨 得 反 0 な 在 4 る 17 用 想 6 12 7 有 紙 0 置 質 τ 交 n  $\mathcal{T}$ は 0 \* 祉 第 國 す 觡 る 貨 內 刑 制 0 0 ---V は 71 不 度 で 者 脹 נמ 0) Y 6 à 的 完 で 證 爲 8 £ で 贅 全 保 b 21 等 r あ 3 止 **3**。 預 3 應 性 頀 七 ح 用 \* 7 h ፘ 金 L

\* す る 1 加 4 7 5 0 7 る

占 は 地 で 2 沚  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ \* 0 7 は 15 あ 何 な 自 ح. 結 階 0) は 9 は 段 進 > 12 び す \* 21 3 用 保 そ 3 17 か 產 福 頀 0 同 目 15 5 n 12 は 的 7 3 時 對 C 從 0 家 道 71 9 根 ځ 具 あ 8 族 0 3 財 t C 源 ح 财 17 6 0 人 產 で 結 責 2 る は 71 用 す > Z 任 0 る > 0 で 12 0 17 7 る 财 至 T 15 化 は 產 共 任 9 至 江 71 12 は 72, 华 的 9 產 0 大 12 V £ 主 沚 ず な 12 方 貧 .9 0 會 4 面 利 困 7 T 全 0 ri \* > は 體 71 ולל 有 B < 12 用 6 す 0 る 加 再 C T 1. 目 す \* C 3 そ ح で X 利 利 的 彼 あ 新 > જ 潤 0 8 自 何 6 不 答 あ 獲 5 身 求 8 る し 21 n な 8 0) Mi V 0 定 3 が 21 利 矛 n 手 第 撞 盆 は C 盾 1: 產 n 着 21 財 \* 九 财 17 で 階 す 0 產 產 個 包 足 る。 權 み 所 H 含 6 9 有 で 17 は る Ó す

OF

3 71 る は \$ Z, る 的 V ኝ す V 摘 る 7 及 用 7 7 头 0 CK は 授 み 破 主 蠳 的 Ø Ł 洪 は 效 成 天 休 同 ば 果 共 原 才 な 9 同 0 で 0 る 己 ä で 用 要 る。 建 主 ح 3 あ r 素 設 Ł ح 前 は 中 提 変 6 Ø る ح 同 る 產 す で め 5 世 あ 71 5 n 2 採 C B τ ば ? 0 あ 3 る 形 τ 主 る 相 2 \$ 25 9 義 3  $\mathcal{C}$ て そ る は  $\mathcal{Z}$ あ 次 族 す 何 0) 7 ~, ਣ τ 3 な 4 C 0 3 で で n の 缺 あ ح 的 利 あ ば 9 す 個 9 71 る 患 非 τ を 3 育 家 0 產 そ 的 ~ n 主 2

る 力 な 0 な る τ 0) 及 手 は CC 段 不 私 は 可 分 能 0 勞 で B だ のと あ Z) 6 Z W で n بخر あ **3** 2 而 τ 前 し τ ځخ. す す 勢は る 3 Z), 何 6 個 人 ۲ 主義 な あ n 3 ば を 四四 建 組 織 設 共 0 同 最 共 は 初 組 同 0) と 織 最 破 0 હ

早 る 0 r 71 0 で 段 ح め の 7 困 C 8 プ 段 從 す 增 加 濄 7 加 す 5 す る る。 0) П で 17 7 0 15 7 あ 故 あ 學 £. 遂 3 ° IC, IE. 題 る Z 17 21 **b**i ど 0 71 9 C \$ 常 富 C H П な は 0 る る 3 は る 分 3 > 題 經 沚: 勞 る 0 C 73 機 で で 到 は 的 械 2 12 あ 江 ろ £ 商 ح る V ح. は 業 主 **%**: 12 S 7 > 7 等 張 全 プ 貧 5 す 0 困 71 類 貧 る 12 ゥ で ح 而 困 0 B 0) し 15 ~ 從 勞 8 は、 П ح 立 は ~ 0 2

合 沒 る 加 未 に至 0 四 21 8 حح 決 な せ n ば に、倘 人 用 す な ď る 力 τ Ø 2 71 ح 0 加 چ" 價 っ 0 15 ¥ す は、眞 る 0) 40 生產 る な īΕ 丽 步 要 生 口 ۲, な す 力を 0 な d) る V2 ч る 0 は、ブ Ó V 如 可 K 8 勞 17 加 N す ゥ 加 V X. る 现 r す る。 Ť な る る ン ч 现 15 る。 3, 大 n か ح 0 そ 質 る る (胜四七)以 Ó 2 71 0 Z) C 生活 议 轉 であ 多く τ ی 育 良 換 勞 及 並 炒 働並 L Ø る。 15 0 產 CK は、そ 15 行 \$ IC IE ブ は か 力 0 n ~ 3 完 C 8 ゥ τ は、反 な 17 ح る 71 17 П 8 比 *p*: > 0 勞 よる 務 ઇ 果 0) \* な 例 增 場 3 銀 \* 要 間 3 0 ч 加 12 0)

的 矛 盾 0 體 系に 現 は n 12 瓜 想 0 大要 で あ る

ti Hildebraud, Nationalökonomie, ŧ Ss. 239-256. Ø 參照 ブル ゥ Ø 說 叙 遞 ĸ τ は、と

Friedrich Dobe, P. J. Proudhon. Ausgewählt und eingeleitet (Der individualistische Anarchist. I, Jahrg. Heft. 8. und Geschichte der auarchistischen Theore. Cottfried S.lomon. 1920 1895. (616r Ħ

Proudhon, Bekenntnisse. S. 193 ff.

扎

જ 作『貧困 9 私 第二十三条 જ 71 彼 ス 0 女 0 は 哲 彼 n 上 し 學しが 71 55 0  $\mathcal{C}$ (1 | (九) F, 死 る  $\mathcal{Z}$ 後 出 120 0 る 當 n 時を で、こ 少 120 プルウド 揭 が 囘 0 前 完 丽 ンさマルクス 想 71 て、これ 打 はや B ч. τ V る 0 がため、我との交情は永久に がて、拙著『貧困の ク τ 21 にわ る ځ は、宣貴 る n 12 n 下 プ 3 0 批 ゥ 哲學』、バ 剕 0 面 1 10 \* は y 打 一八 0 つ 待 77  $\mathcal{L}$ 第 四 7 n ح 七 る 0) 0 年を 重要 る。 ۲ 8 8

第八號

2 7

tz 0 ある。」(註四八)

八

Marx, Eleud

der Philosophic.

ś

XXVIII.

譯本三

六

頁。

る 1 Réponse à K 力 る る 71 ۲ 0 る の石 腴 る 故 す ີ່ລ 謬 哥 學 71 Ż! Philosophie Œ 0 は 嶴 貧困、ブ 2 面 獨逸 者 4 12 抗 Ø である 議 撃で 濟 IV ce la Misère たる を 人 ウド だと あっ 5 8 ~ 出 され 同 12 フラ 0 L 貧困 0 ce M. プル ~ 12 17 7 ζ, 史 る ス 利 0) なった で ウ. る 8 Proudhen. 1847. 哲 12 が故 有 は、彼 Ŀ っ ~ 17 に、悪 てね 學. 君 は 0 濧 で 者 堪 は、一種 す ある。」(註四九) **3** 12 L る る二重 4 Paris et な 囘 哲 反 る 特 答」(Misère 别 0) 71 逸哲 の形 Biuxelles) 資 12 獨 格 る 邈 で、製 學 de la Philosophie lζ では、彼 ح ょ 解 حح だささ は を V 2 ブ τ, 2 は n 3 n る ゥ 0 n 各 ~ ح

174 der Philo-ophic, Vorrede. 本凹 七 Ę

哲 业 0 この中 貧 国は 15 0 捉 決 12 だ意義 定 7, 的 爭 な 重 豁 0 點 大 形 なる 式 は 15 著述で B 四 V 七  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 华私 あ 7 3 は が あ る ブ 7 办 N IV ウ 1 K B ス 7 **ン** Ħ 15 身 が一番 學 對 的 L 71 ч 1. 述 公 0) べら 71 見 L 解 n た『哲  $\boldsymbol{\mathcal{L}}$ 

る 通 は、「哲學 は 旣 る り、ブ で 17 ح は 迚 别 あ 邦 > 71 w 0 Ø lζ 述 ゥ 方 貧 ج で ح ŀ, 困に べ る 12 71 2 ~ る 通 ~ 見 Z. 3 す V る 本 る  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ K 7 見 す 2 n 0 何 71 關 b 3 る。 說 15 0 (註五〇)從 9 方 ч 遊だ重 法  $\boldsymbol{\tau}$ ¥2 τ 置 71 理 £ は、諸 2 要に つて す נל £ 圣 V 太 學 て こ 質 ح 8 7 者 思 Įζ 7 る Ø 17 n Z ٨ 0 る 71 見 の 關 最 0 0 C か **X**2 あ 高 詳 L ある。 て述 峰 る 細 述 は、こ べら なる研 ح 71 べる必 位する ح n (註五二)乍併,吾 n は、既 著 で ある τ 究 ねる જ 要を感 71 は、ブ 0 Ø 龍 **%**: d' だ

Ji. Ó Kritik der politischen Oekonomie Ś LVII. 宫 Л 赏 譯本·七頁。

註 Tî. 版 泉信三、マ 八 六 ルク 六 Į ルウ ۲ v 評 -哲學 Ø 貧 团, 會 Œ 增

が貧困 第二十三卷 n は Ø 7 哲 學讀後直 1. ス Ø ァ ち N にそ ゥ F., 0 ン 價 0 主 著 \* 批 71 判し 關 す て、露 る 書翰 西亚 で の友人 ある。 7 ح Ø ンコ 書 翰 フ は に送っ 7

ブ

である フ囘想 として、二八七 યું フ Ø はそ の べ で、佛 0 大意を エ・ボ 部 闡四 17 傳へ # 交を 發見 年. る ス せらる 更ら てはよ ß って .y• 9 にノ V 書か てーオイロペイシェ > ઢ 9 ゥ T. イ 4 れ、歴史家スタ のである。ア エ・ツ チ w 10 アイ 送り、ロ 1 ス 0 77 ア・ボ ブ " N ν ゥ げ ゥ 0 F. テル 12 有 Ø **~** はこ 名な著作 である。 判を讀者諸君に傳 .jj. の書翰を興味ある 72 家に のである。 集中 (誰五三)筆者は Ø て美文家 アンネコ ソヤ ^ 5

註 Ti. ----821-822. Marx über を τ Vorbemerkung des Herausgebers (Rjasanoff) Neue Ø ŧ. 7 翰 る は 盐 だ 艮 , **(** ) ક ので、同誌、八二三一 Zeit. 31. Jahrg. I. Bd. 1913. 人 **Ξ** O 頁 ŧ で に

# O

0 味を は ブ せ る 也 IV \_\_\_ 八 六 年十二月二十八 日附 である。 以下 そ 0 極め ч 大 僼

7 君 0 + 月 H 附 0 手 紙 15 對 す る 返事 そもし 本屋が 私 71 度

12 て 逃 それ ね 71 71 では る「獨 君 ゥ また、經濟 を二日 受収 ッ して 3 12 的 なく 發 9 V 哲 展 白 的發展 へば、ブル は から ح て、彼が現在 哲 ょう。 0 0 が笑 學的毒 末屑に らう。 著 Ø ウド 太 諛 っ ブ は ベ )V 診を プ 2 大體 120 **%** 僕 4 の祉 ~ ゥ V 困 は 72 哲學を有 Ŀ, 9 ч 恶 貴 0 會狀 が 0 ルウドン て、感染せらるいも は、貴君 V から は非 君 哲 他の で 君が、こ 學を VC ある。 態をそ 非常 变 常に それ 多く してね હ 送 君 手 71 早 75 Įζ 2 の人々を同じやう の關連にも 0 紙 恶 7 12 哲 形で、自 0 體 それ する  $\mathbf{V}$ 将 から、經 學 ф છ 0 3 71 Ø で 0 な 揶揄 歸 で だ 0) b 濟 L いて、理解して な n 見 ح r. ? 學 ようなごうはしない。 してられ H だ 解 V 72 12 V の ح ح 著作 は、貴 z な 太 に、フッ 阦 ح ح b 夘 Ł n で、そ 君 る 推 る。 を、あ 世 君 る 批 n 知 は V エを斥 判を ないから **乍併、貴君** で 6 3 盛裝 ょ B ¥ 72 71 し 與 **5** Z 2 V H ^ 71

第二十三卷 的 Ø 如さをし て、自ら 强力の 瓜 想家たる ح どを装

第八號

12 B に、虚 羽 る Ø 明 ۲, 容 な 10 易 なこと 0 な  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 展 נע であ 展 っ ح 12 Ø Ø る。 \_\_ で ح د 關 r る li な 見 か 12 普 0 圣 遍 的 見 進 は 72 到! 步 自 圣 性 見 **%**: 乍 5 12 0 る ブ 15 ~ ゥ あ す る 3 **~** 的 丽

得 圣 る 分 ح r は ح V す 0 する て 組 n あ 7 織一 る 生產、交 B **%** 言 定 ず、生 Ø 71 易消 政 產力 U 間 治 7 Ø 的 V 費 相 Ø 展 關 ^ II. 係が ば、 作 Ø \_\_ 定發 一定程 用 あ 定 で る。 展 0 あ क्त 階 度 る。 ブ 民 段 71 的 17 N Z, 人 は、二 ゥ 祉 V 間 F, 會 τ は **%**: 定 人 自 あ Ø は は 由 る。 祉 5 17 0 會 定 祉 的 ζ ---0 會 ح 定 秩 交 形 序、一 r 0 易 गां \* 並 8 民 定 る 17 で 的 0 消

ح だ 史 b) 0 7 5 悲 そ、そ で 礎 あ で る。 0 あ 中 る 12 生 人 間 B 產 V 9 力 T 物 \* 人 質 人 間 的 間 0) 關 は 係 自 質 は 由 的 Z 17 並 0) 撰 I. す 攑 ~ し 人  $\mathcal{C}$ 得 的 0 な 行 關 V 動 0 0 質 基 產 現 礎 力 4 で は あ 獲

あ 3 71 d' 示 ブ 祕 展 τ 必 的 坤 で 叨 B 17 方 す ď 3 12 史を は で **%** .彼 め 9 あ 0 8 T 0 求 る。 頭 は 行 道 7 る。 甚 0 0 ri H 秩 る 17 序 過 17 Ě 易 *p*: 列 人 0 如 h な 間 は 现 は 2 で で V, 7. بح 71 あ 觀 空 0 る で 不 念 る プ あ 秩 N 샃 序 濟 z る ح ッ 12 的 な 0 は 鮠 永 更 頭 ン づけ 72 遠 す Ø 21. ינלל 的 3 る V 玔 6 な 0 成 進 性 9 言 ح ブ 9 ч. 葉 17 ゥ 7 0 仕 7 で 3 ^ 方 7. 3 n r ~ 9 V 秩 ح τ は r 12 序 0 ح V 現 r 7 質 .\_ 0 貴 念 で 念 12

**%** ~ 二十三卷 7 は、そ 7 述を 到 0 + 0 な 進 jv 象 21 論 は £ 先 で 始 H づ Ŋ ス B 7 か る ح 度 6 る 大 は 始 ځ 工 分 父 0 9 71 で C 臐 £ は る 71 Ŋ な る 9 る か V 分勞 2 τ ブ 12 は は 0 ッ 今

を擧 る 0  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ IV 五. 狣 だ W で み Ö ゥ 17 幾 か C ブ 6 12 ds F Ŧ る ~ な ゥ ---V は ζ. જ の V 1. **ن**ا ど、第 アジ 逃 n 0) ~ 3 ~" は n プ \* T 間 0 分 は 族 -4 ح る 0 かい 法 ゥ 分 Ø 世 3 で オロ 則 F. 勞 0 全 紀 は V U で 0 ~ 内 71 あ 古 12 週 Ł V る。 る 對 z 化 組 H は Ų 殆 との ح 織 る 分 要す た最 T > 7 分 ح は 5" ઇ 0 勞 連 を 3 B 理 に必必 ح す ፘ 12 Ø 1 か 12 ァ 分 τ な ζ 的 0 0 な ゥ は、そ る 71 ス 办 15 な 15 0 V 化 的 z ~ 世 0 起 0 Ä で な 係 71 गि な 勞 H 3 ブ ~ 5 論 會 n ч. r C は 展 ح ば る \* る 7 Ш な る 通 る J. 知 含 B 0 0 ľ τ ح 4 5 だ。 0 XZ 分  $\mathcal{C}$ る ح. n 分 ス 0 勞 行 な 3 な で 0 4 V

+ 祕 -1 で 0 あ 進 ልን る 6 紡 は 織 槭 世 C で 紀 0 あ 0 種 る だ 類 頃 9 0 分 4 分 勞 で、 人 勞 ۲, ? は 間 そ C 槭 る は n ح 特 12 す Ø べ 關 有 だ  $\tau$ Ø 係 z 生 Z) 手 6 產 ブ 機 で 用 w 楲 作 其 ゥ .6 \* 1, 田 ---~ 艞 12 9 17 τ 15 0 分 で る 勞 は 3 T な か 6 V 例 全

1,0 72 八 8 ァ 鮠 7 4 \$ 爭 5 ઢ U Ħ. 7 V 1 0 12 ゥ 8 は 17 爭 爭 あ C 5 傷 信 0 3 は つ 以 ጵ 5 8 楲 す ~ 用 ζ 71 冶 Z る な 立 **D**) 國 內 17 S 0 5" 8 外 C 0 ح 0 0 市 る 0 3 競 0 は τ 72 10 0 疇 4 爭 17 ح 發 笑 J. 現 3 機 事 0 B 则 在 2 Vζ 列 楲 賞 絽 V જ حح 7 用 C 17 ~ 8 p; 果、勞 C 英 ይ 全 る 存 機 B 國 用 τ 0 7 P 然 H 0 W す 槭 71 \_\_ る は る 來 21 圣 通 12 だ 租 る 甚 摘 0 10 不 用 應 7. 0 的 稅 0 用 18 12 જે. 足 用 す 發 恐 貿 で は 0 拘 す る 展 易 あ ---6  $\mathbf{V}$ 12 ば 者 は 0 0 0 る ·d. 愚 何 紿 b 8 胩 祉 8 で رج 7 果 *:*6: 企 0 火 會 あ V N ۲ T. 業 で 信 τ 蘂 る。 的 ッ あ あ 殘 用 は 生 狡 15 τ 6 る 0 ど 3 的 财 2 人 產 **'** 0 旭 τ 8 關 槭 C は 槭 12 源 E 6 係 あ は 第 8 17 洲 ح 0 順 3 け C 4 る 三 用 過 諸 次 0 る 型 あ þ 0 る ¥" 國 爭 五. 遳 で 12 る。 なぎ 進 る X は 0 C 华 8 成 あ 战 化 15 英 結 あ 女 17 双 る。 15 > 17 至 國 米 果 で 9 45 9 r

0 2 τ 0 手 8 B 2 \* ゥ 7 今 な 12 **V** 以 Ħ で 9 ~ は ン 吾 71 被 理 は る 17 ブ Ó **%** 9 12 あ 到 7 3 7 \* 產 は プ し 3 حح ァ な な る 名 S 0 3 づ C 彼 あ は 的 的 0 は 3 な 現 5 係 系 は 在 定 ۲, F 3 10 0 市 學 U 全 0 £. 祉 民 代 C 的 જ V 8 ٤, 國 會 的 71 叙 \$ τ 10 關 生 述 £. 0 72 17 は 0 12 立 係 產 H す 祉 は £ す 財 F. V 15 る る 0 法 T £ あ ح T C \* n は、未 產 6 S ح 係 的 0 C 關 7. B 21 0 幻 Ø 2 だ 何 る F J Z 12 等 形 0 9 15 は 0 0 歷 τ £ z 祉 公 發 歷 史 E S な 兆 望 的 则 性 史 な  $\boldsymbol{\tau}$ 5 成 的 r 及 的 發 C る **₽** す 9 用 充 X 9 展 方 る 係 は、支 12 足 Ø 獅 す Ŋ 法 他 す で F 次 3 Ŀ 3 0 5 现 MC あ +

的 見 解 r 觖 5 T 12 る 0 間 か Z. 0 生 產 力 r 發 展 3 ¥. る 5

8 17 خخ \* 9 Ħ. な 15 V 定 0 り 關 7 17 理 5 定 9 史 炒 Įζ V 的 τ る す は る 0 女 で 12 あ 3 ح る 法 21 n 產 6 力 £. 0 Ø Z V જ τ 濟 革 9 7 到 的 ح 發 泳 で 範 あ 嶹 莲 が حج る 0

民  $\tau$ 圳 现 6 な そ 第二十三条 5. 形 7 方 5 0 0 力 I 面 す 界 で 9 る 71 は 15 な あ 瑰 5" る 7 は 在 17 A. 覭 0 行 そ る は n 產 は 0 5 證 I V n は > 法 ウド ح る ァ 要 で 17 ろ 0 奴 直 自 11 は 9 は 接 な 由 V 奴 制 で Ø V ч だ 的 あ 嶽 は 條 殖 餇 3 \* 4 件 民 な 71 明 Ø 例 方 で 地 奴 っ U 面 \* あ 世 71 接 な V Z 3 價 τ H な 2 黑 z 3 あ ば 與 人 し 3 制 な 方 附 ^  $\boldsymbol{\mathcal{C}}$ 6 71 丽 殖 木 直 **X**2 نح 以 4 民 綿 接 る 前 地 な 奴 9 は、 7) ح 0 世 5 木 £, 制 8 黗 τ 界 な 綿 V は で は 奴 2 T 商 な 機 は 奴 業 < 楲 な 殖 は 圣 L 信 0

3 が、ア だら Q あ 쒜 地圖 ば、最 世 3 0 12" X な \$ y Ø 進 B Z) 华 O Ų た國土 制 V 8 カを 7. 存 消 Ļ 71 は、勇 であ Z て、奴 消 奴隷 ず L F. す 120 る。 敢 る ح 制 米 21 は は め Z 國 自 ۲ 3 最 由 n Ø 2 出 は 多 家長的 ح 來、商 ځ は 奴 要 入 世 的 な 制 U 自 鮠 3 狀 12 圆 疇 ፘ ינל Ø VC 6 で 15 45 あ 7 文 る 衡 3 明 X V に、ブル IJ 8  $\mathcal{C}$ 3 E す 得 る は、 故 力 0 べ p 奴 Ł であ あ ウ 5 消 る らう。 F 滅 ح な U 7 \* せ 奴 C 发 は、自 12 の民 める 蔽 、番 17 遡 山 族 17 \$ ٦ 逃す は、 ح な  $\tau$ 71 奴 بخ 世 W 1 Ł,

12 jč. CK そ H ブ 12 0 布 で IV. Z. 的 r は ゥ n 亵 **F**. 生 を表 現 的 生 で 現 ۲ る 方 حج 觀 法  $\boldsymbol{\tau}$ 會 C か 念、範 Z) 21 は 從 3 係 な 囄 をそ 有 9 V 氏祉 係 Ł, 作 Z 0 彼 な る 同 會 能 0 ۳, ኝ 認 L 力 r Þ V 係 17 識 生 ່ ງ よ、 こ 應 を しな 形 ľ す 71 永 成 ځ Ţ Z) る. ž 人 形 9 ح 的 成  $\tau$ 12 ح Ç す ۲ r る ۲, は 認 は、そ な が শ্ τ *t* <u>٠</u> 5 V L な 0 120 0) ኢ そ 沚 ιþi V ح は 會 ž で 歷 ø, 人 p; C 处 , ( 係 あ 間 7 的 **%** τ, 0 る。 0 鮠 抽 布 認 麘 蛩 及

で 的 0 る ク ブ な ż な 產 る 15 نځح が あ から る H 表 U ሂ る 0) ^ 现 圣 Ċ る 0 あ で 生 源 る 產 す は る Vi で b C z る 物 る 7 あ 進 ブ ブ わ 办 计 で る。 步 N ול 3 る。 産 あ 範 ?" જ 水 る ッ 主 b 3 唥 12 D) な 義 從 ア・ 及 5 C 6. V 0) 祉 C 全 つ 永 T 抽 は 會 训 C 會 彼 觀 遠 麘 5 0) 圣 は 念 0 نح Z 念 n 歷 决: 想 0 形 U 7 7 得 处 \* 像 形 Ų. 式 7. 自 な 性 范 態 し Τ. Ċ 觀 9 反 ブ 服 得 V あ 終 15 W: -14-次 な Ø. £ 3 中 17 は **"** 6 か V B う ~ 7 32 で 念 す 12 認 7 現 は 鮠 は 12 辽 3 經 7 0 0) は 不 變不 迎 ~C. し V か 水 3 あ 得 本 推 3 的 的 n 0 ず、人 ج ح 人 る。 U る 生 駲 न 動 源 命 8 上 的 係 ۲, 0 は 0) 間 10 永 は、ブ 8 ど 0 革 は p; 有 は 人 ŀ 2

的 劜 プルウド 主 を 쪻 C ね B 自 分(~ w 1 え) なん 致す る。

貢 **%** B > 麗 n あ 0 で נע 7 ¥ 沦. 0 2 17 12 あ は 72 也 ح ዿ b 民 發 る 5 小 T 浆 17 ح 漟 ブ IF. 15 は あ 12 る。 沙 る 會 四 理 8 ブ ブ 71 V **:**" 民 見 矛 τ r 正 7 る。 梁 は 7. E 自 と 經 0 當 當 峇 濟 化 **%** 遠 なる 等 學 化 2 質 は z 者 h 際 す。 中 蚁 內 で ح ۲. 17 ず あ 存 る。 何 ίĊ る 黨 12 12 す ح 派 あ נע る 0) 3 な る 的 即 彼 5 ح で n 7 5 あ 會 な ば ح 彼 は > で る。 的 矛 \* V 15 あ 水 自 ۲ £ る フ: 为 37 ح V ブ W. で 圣 3 る。 C IV ゥ 等 あ T 沙 7 ゥ る。 0 る で īĿ 3 小 彼 E. 3 n ある ブル 7 ン自 會 命 12 ۲ **C** 0 主

上 0 ~ 貧 瞰 ح. 12 B 見 す 3 る 7 Ó で 0 大 要 で な n あ ば る ~~ か 1 n

0 0 知 8 永 る 13 7 0 ح 0 あ る る 的 に、不 質 72 71 の出五三つ 公 4 的 主 式 そ ਣ حج Ł 7 15 n 如 提 ح 如 r  $\boldsymbol{\tau}$ ح 理 何 供 て、 且 V. 生 何 Ąpi ج 0 17 Ó 9 す Fr 15 5 近 n 的 9 路 な 6 4 ッ U 幼 **%** r 0 b る 批判 稚 事 ح. 9 7 4 F. C 質 て、結 12 Ł ス 5 運 3 \* C r ומ る同科 3 試 ŀ 動 局 ^ 指 理 で み あ Z 12 如 方 書 τ 5 る 翰 0 0 か る 72 父 る 0 颦 ¥ プル 5 內 み 判 8 12 ح で 產 容 てみ 12 的 あ Ø 25 な 認 **%**: ਣ \* 定 る 3 ひ、『社 の「經 **ታ**ዩ 追 識 歷 7 如 0 ---U 史 私 的 0 15 致 中 的 濟 は 會 U B 璺 Z) 運 更 5 間 τ 7 6 12 6 動 璺 階 題 科學 る る 對 71 0 \* 段 解 3 12 す 氼 江 先 71 נע גע \* 7 る 0 在 場 照 幻

Ŧ, Ξ 本、三  $\equiv$ 頁

第二十三卷 プルウド

ナ ٤. 冶 を シ ス Ė 的 力 主 ナ 3 9 12 主 3 Įζ 定 丽 る 工 ~ 7 ۲. ۲ 0 77. 0 的 0) 場 原 扩 9 主 3 Τ, 法 は 理 0 10 力 的 別 組 濧 だ 5 N ス の『哲學 ゥ 分 的 ч. ァ τ F 政治 用 也 る 强 存 1 及 7 ッ 8 b 在 X 運 0 で 殆 肖 7 貧困しと 0 ろ る h を主張 主義 た。〈註五六〉そ であ N たが、要する 立 った Z., は 交換 7 場を採つた。 充 ど ス る。(註五五)マ **አ**ን ઇ し、ブ Ø さの らである。(誰五四)との クス 共 中 つた. す 14 n 度 7 鬪 6 目 の生涯を通じ れたさ は 10 ゥ 邻 的 ルク 八 N B 沙 四 3 1 ۲ は、マ 的 ス 0 ス・エーン は 闌 主義 立 年 云る事 四 場 て、拉 的 N " 1 71 0 解 ば ゲ 1 5 ス

V 0 7 3 立 あ る。 9 研 V *b*: C は 0 ~" ح. 0 3 τ 足 12 0 筄 的 双 から、 西 ン(註五七)もブ 0 ブ 資本主 結 資本 ジ で Ė な ウクレベ註五八 H 0 最も 立 1 12 0 ば 尙 なら K 英 達せる 國 Ŋ, 命 る 73 旣 英國 及 10 ブ ブ 0) B ゥ V 7, る ٦ 1% 會 0

前揭書三一六 Į,

Ji. Engels, Zur Wohnungsfrage.

六 G. M. Stekloff. History of the first International. 1928. pp. 66. #

Bernstein, Proudhon als Politiker

Ch. Bouglé, Die soziologische Auschamungen Proudhons in den "Contradictions économiques." Aus den fran

Bd

zösischen Originalmanuskript übersetzt. Archiv für die Geschichte Sozialismus und sozialen

Zeiter, Jahrgang. 1912. Ss. 98 7 **A** 

, i

מל ይ ウ / の 立場 12 ラ にお

第二十三卷 プルツド となっ ルク

τ 立 ~ ح 0 0 ブ 如 世 る な る で あ る。 を有 る 的 力 プ す \$ 質 12 17 政 0 で 策 12 あ ح 8 0 る 提案、祉 自 明を ら質際 ı, す る ゲ 的 IV 全 ピン呼 ス な す 世 72 日 宅 界救 利益は る」と。(註五九) くてこの ス 問 h 代 で 題に 0 71 る で 現 法 あ る は は 2 す 9 n 常 12 る 7 71 主 0 來 何 義 5 る 0 者 を最 で、ブ 12 0 71 す 入 役 ~ 質 71 N

\_ 八 Ħ. 乜 二年)に 關 的 す 方 3 面 文 0 V 中 で、既 る。 全 \* 第 ン + 利 ゲ Ξ 朋 卷、九三 IV ス τ は『住 る 8,3 宅 3 間

)。(胜六〇) 别 Ø 標 ح 家 B Ø V 克 τ 服 は、 ァ 9 p B 2 ح る P 說 家 ح 9 圣 æ 現 T 0 在 3 る 0 Z る 國家 3 جح は ď ינע 0 8 0 方 71 あ B ح る 具 類

I 代 O N. Lenin, Staat und Revolution. Aktionsausgabe. 1918. 55

勢力 حح τ Ø プ ゥ ン **%** 死 滅 主義 \$ 未 だ 潑 溂 12 る 生 氣 圣

一九二九七一二朝脫稿

第二十三卷 (一一二七) プルウドンミマルク